

第47回 通常総代会

健康をつくる 平和をつくる

いのち輝く社会をつくる



日時 2024年6月15日(土)
14時00分開会

会場 武生商工会議所 4階パレットホール

第47回通常総代会次第

14:00 開会あいさつ
議長選出
書記任命
理事長あいさつ
資格審査報告

14:20 第1号議案提案
監査報告
第2号議案提案
第3号議案提案
第4号議案提案
質疑
討議

16:00 議案採択

16:15 閉会あいさつ

第47回通常総代会議案書目次

第1号議案 2023年度活動のまとめと事業報告及び決算承認の件

活動のまとめ	p 2～7
事業報告	p 8～15
決算報告	p 16～24
損失処理案	p 25
監査報告	p 26～27

第2号議案 2024年度活動方針と事業計画及び予算決定の件

活動方針	p 28～32
予算	p 33～34
事業計画	p 35

第3号議案 役員退任の件 p 36

第4号議案 役員報酬決定の件 p 36

第5号議案 議案決議効力発生の件 p 36

健康をつくる 平和をつくる いのち輝く社会をつくる

第1章 私たちを取りまく情勢

【健康・生活】

長引いたコロナ禍と物価高騰の影響にて、日本ではいっそう格差と貧困が広がっています。年収 200 万円以下の低賃金労働者は16年連続で 1000 万人を超え、高水準のまま推移する中、年収 400 万円以上の労働者が減少するなど、生活改善の予兆すらない状況が続いています。高齢者の生活を支える公的年金制度は、1986 年の基礎年金の導入以降大幅な引き下げが続き、年金だけではくらしが成り立たない実態となっています。また、子どもが家事や介護をささえるヤングケアラーが社会問題となる中、子どもの貧困率は 11.5%に達し、ひとり親世帯の 10%が「週に朝食をほとんど食べない」という状況など、親の貧困と子どもの生活困難が連鎖しています。

私たちは貧困、孤立が深刻化し健康やくらしを大きく脅かしている中、「誰もが」いのちが最優先され、健康で平和な生活がおくれるよう、「子どもからお年寄りまで誰もが安心して暮らせるまちづくり」を掲げて取り組んでいます。引き続き地域の困難に寄り添い生活を支えるために、食料無料支援などたすけあいで地域を支える活動、お金がなくても医療介護が受けられるよう事業を進めます。



【平和・憲法】

ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルによるガザ地区への侵攻で、多くの市民が犠牲となり、今なお戦争の恐怖を抱えながらの生活をおくっています。引き続き無法な軍事行動に対して断固抗議し、平和と人権、すべての個人が尊厳を持ち生きられる社会、戦争のない社会が実現されるために、武力ではなく外交による平和的な解決を求めます。2023年核兵器禁止条約締約国会議では「人類の存亡にかかわる核兵器の脅威に対処し、禁止と廃絶に向けて確固たる決意でとりくむ」と宣言されました。

私たちは、『健康をつくる、平和をつくる、いのち輝く社会をつくる』活動をめざしています。平和を壊す戦争政策、核兵器、そして生活環境を脅かす原発の推進について意見を述べ、憲法が大切にされる社会をめざしていきます。



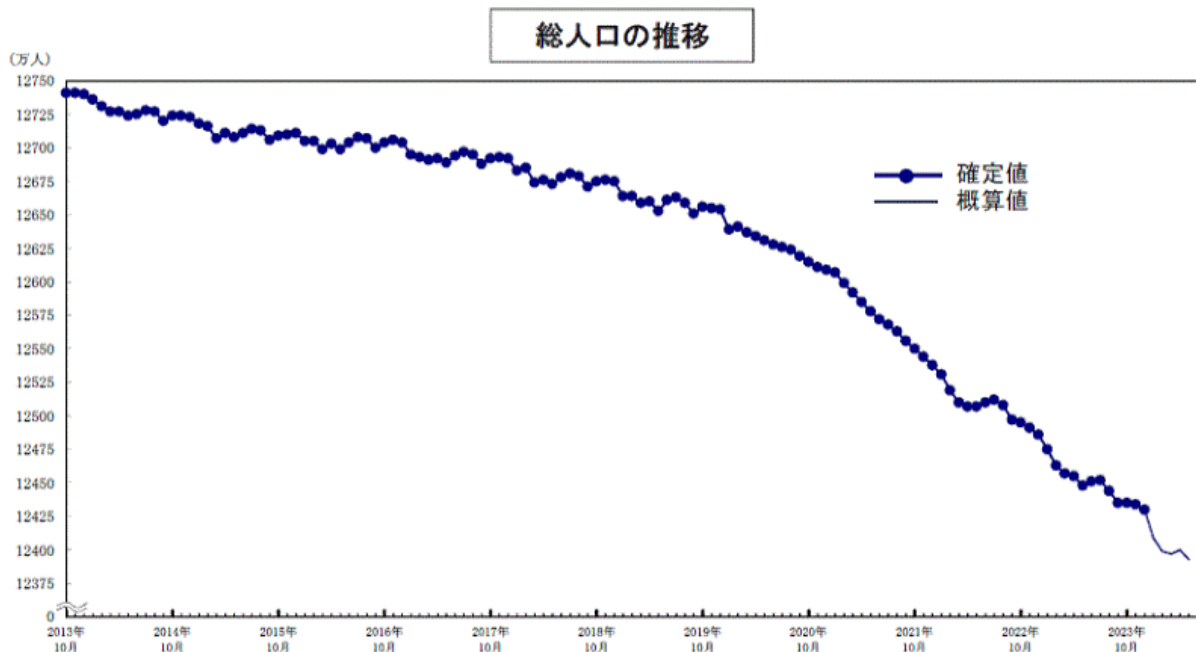
【人口動向】

2024年5月1日現在の日本人口推計では、総人口は(日本人人口) 1億2104万7千人で、前年同月に比べ減少 ▲85万5千人(▲0.70%)。そのうち15歳未満人口は1411万6千人で、前年同月に比べ減少▲33万3千人(▲2.3%)、15～64歳人口は7395万8千人で、前年同月に比べ減少▲24万5千人(▲0.33%)、65歳以上人口は3622万5千人で、前年同月に比べ増加1万6千人(0.04%) うち75歳以上人口は2018万7千人で、前年同月に比べ増加70万7千人(3.63%)となっています。

2024年最新(2022年人口)の出生数は77万747人で、前年の81万1622人より4万3875人減少し、少子高齢化が加速しています。

高齢者の人口は、65歳以上の人口は2040年を超えるまで、75歳以上の人口は2050年を超えるまで増加し、要介護認定が急増する85歳以上人口は2035年まで増加することが予測されます。このような人口動向の中、外来患者数は2025年頃、入院患者数は2040年頃、在宅患者数は2040年以降、要介護者数2035年にもっとも多くなると予測されております。また、認知症高齢者、高齢者の独居・夫婦のみ世帯が増加していくことも予測されています。私たちは今後の医療と介護のニーズを予測して、就労人口の急激な減少も視野に、事業の運営や展開を進めていきます。

今後さらに医療生協の役割が大きくなっていきます。地域ではさらに支えあう取り組みが求められていく中、組織を拡大しながら、行政や他団体と連携し、医療生協の目指す『子どもからお年寄りまで誰もが住み慣れた地域で安心して楽しく暮らせるまちづくり、平和な社会づくり』を地域組合員と職員組合員と協力して進めていきましょう。



【2024年（令和6年）5月1日現在（概算値）】			
＜総人口＞	1億2393万人で、前年同月に比べ減少	▲55万人	(▲0.44%)
【2023年（令和5年）12月1日現在（確定値）】			
＜総人口＞	1億2429万9千人で、前年同月に比べ減少	▲56万2千人	(▲0.45%)
・15歳未満人口は	1411万6千人で、前年同月に比べ減少	▲33万3千人	(▲2.30%)
・15～64歳人口は	7395万8千人で、前年同月に比べ減少	▲24万5千人	(▲0.33%)
・65歳以上人口は	3622万5千人で、前年同月に比べ増加	1万6千人	(0.04%)
うち75歳以上人口は	2018万7千人で、前年同月に比べ増加	70万7千人	(3.63%)
＜日本人人口＞	1億2104万7千人で、前年同月に比べ減少	▲85万5千人	(▲0.70%)

第2章 2023年度の活動のまとめ

1. 地域まるごと健康づくり

～医療生協の役割が地域を支える、健康づくり・地域の健康力向上をすすめよう～

■健康チェック・健康教室・フレイル予防の取り組み・・・

コロナが感染症5類となり、2023年度は各ブロックにて活発な健康づくりを進めるための取り組みが再開されました。健康チェックは、支部が主体となり、各地の公民館や集会場、県民生協ハーツに加え、今期は福井ではイベント開催会場の公園や地区文化祭、老健あじさいや食料無料支援の場で、坂井ではハッピーややすらぎ清間で、丹南では地域のイベント、直売所やサロンで、嶺南では菅浜生協で、奥越では集会センターなどの地域を拠点に開催されました。また、今期は健康チェックサポーター養成講座を開催し、各ブロックにてサポーターによる健康チェック運営が進んでいます。健康チェックの開催は全77回（前年度40回）、参加者延べ1611人（前年度782人）と全ブロックで健康づくりの活動が大きく進みました。

健康教室は、支部やたまり場、事業所などで開催され、中でも栄養士による「すこしお（減塩）健康教室」や歯科医師による「誤嚥性肺炎予防とお口の健康教室」などが新たに開催されており、職員組合員、地域組合員ともに、健康教室の活動も進みました。

■健康・文化的な取り組みを中心とした班会等の活動・・・

各ブロックで健康づくりを中心に、工夫を凝らした取り組みが積極的に行われました。福井市・病院ブロックでは「バスハイク」「地区文化祭でのフレイル・ロコモチェック」「ミニコンサートと健康チェック」、「みんなで笑いヨガ」、「だんだん作品展」など、坂井ブロックでは「青空市」「近江八幡へバス旅行」「健康マーじゃん」「ほっこり市（300人参加）」「ハッピーカフェフレイル予防体操」、「街歩き」など、丹南ブロックでは「大規模なグランドゴルフ」「オカリナ班」「健康ウォーク」「いち・に・散歩会」、「シアター会」「楽KEY会」など、嶺南ブロックでは「バス旅行」「新縁ウォーク」、「みかん狩り」「二胡のコンサート」、「健康で長生き班」「脳いきいき筋肉もりもり班」など多彩で楽しく文化的な健康づくりの取り組みが広がりました。

2. まちづくり、社会づくり

～子どもから高齢者まで誰もが住み慣れた地域で安心して楽しく暮らせるまちづくり、社会づくりをすすめよう～

■地域を支えるたすけあい活動の取り組み・・・

福井市・病院ブロック「たすけっと『だん・だん』」、嶺南ブロック「手の輪会」、丹南ブロック「多助っ人クラブ」、坂井ブロック「助けっとの会」にて組合員有償ボランティア「たすけっとさん」による身近な地域の「困った」に寄り添う活動が進められています。特に介護保険で対象とならない世帯へのゴミ出しや家事援助の依頼が多くあります。介護が必要になる前のちょっとした困りごとが寄せられ、日々地域を支える活動に取り組んでいます。

■自治体や他団体と連携したまちづくりの取り組み・・・

物価高騰で生活が苦しくなっている中、福井市・病院ブロック、嶺南ブロックでは、組合員、地域の方々、他団体・自治体協力のもと、食料無料支援の取り組みを行いました。福井市・病院ブロックでは、今年も4回の開催で延べ390名の参加、会場に来られない方137名に物資を届けています。

また、坂井ブロックのあわら市委託の介護予防活動事業「やすらぎ清間」では、もちつきや花見などの楽しい行事が再開され、地域の方々のよりどころとなっています。今期は、福井で地区まちづくり協議会主催の「クリーニングデイ」にて健康チェックの開催、地区文化祭との連携、丹南では地区のけんこうまつりでの健康チェック開催など、他団体とのつながりが進んでいます。

■まちづくり・・・

福井市では、組合員グループが主体的に運営している「くるくるごはん804」の移動子ども食堂の取り組み、元教員組合員を中心とした「無料塾」の取り組み、嶺南ブロックでは、子ども食堂「おひさま」や「つるが子ども食堂ネットワーク」でフードドライブ（食品募集）とフードパントリー（食料無料提供）が組み合わされ、地域の子どものために寄り添った取り組みとなっています。まちづくりをさらに進めるために、行政や他団体との多様な連携のもと多世代との交流を深め、「子どもから高齢者まで顔の見えるつながりの場づくり」に努めていきます。

■社会づくり・・・

身近に憲法を知ってもらい、誰もが安心した生活が過ごせるよう「医療生協と憲法」をテーマに学習講演会を開催しました。地域向けの学習会として、会場は福井大学校内ホールで開催し、医療、介護、子どもの貧困、安全・平和の各分野のパネラーが憲法について語り、会場参加者と活発なディスカッションが行われました。引き続き憲法が生きる社会、誰もが健康で生活できる平和な社会を目指し、社会保障拡充、核兵器廃絶、原発のない、戦争しない社会をめざす活動など、あらゆる活動が平和で健康的な社会づくりにつながるよう、他団体と連携して進めます。

元日に発生した能登地震への支援の取り組みとして、災害医療機関への支援、地域訪問支援活動、義援金（245,579 円）に取り組んでいます。現地ではまだまだ苦労を余儀なくされている方が多く存在し、長期的な支援が必要なため、引き続き支援活動を進めます。

3. 後継者づくりと組織拡大

～医療生協の未来をつなぐ仲間づくり・後継者づくりをすすめよう～

■支部活動、「班」づくり・・・

坂井ブロックにおいて今期は「坂井町支部」が結成されました。坂井地区での組合員活動の大きな一歩となっています。福井市・病院ブロックでは組合員ルーム「だん・だん」を中心に活発な支部、班活動が進み、新たな班結成につながっています。各ブロックでは新たに「篠笛班」「ギター班」「ZOOMでおしゃべり班」「楽 KEY 会」など12班が誕生し、登録班は72班になりました。支部は33支部となっていますが、約1/3は運営できていない状況が継続しており、休止の要因である後継者づくりを進めていくことが引き続きの重点課題です。

■仲間づくり・後継者づくりの取り組み・・・

今期は「医療生協を知る・学ぶ」取り組みを進めるために、新たに全5回企画「医療生協講座」の開催を行いました。医療生協通信教育には9名の受講で支部や班会での報告会も開催され、改めて医療生協を学ぶ取り組みが広がりました。後継者づくりはこの数年の大きな課題ですが、医療生協の活動参加を通じて、つながりが進んでいます。引き続き新たな世代の仲間づくりを進めます。

■組織拡大の取り組み・・・

今期の医療生協加入は255人（前年度230人）と前年比増、一方、今期も死亡・転居等の脱退も増加し、脱退は342人（前年度588人）で、純増▲87人となりました。増資については、医療生協活動から新たな増資者・積み立て増資者の増加もありましたが、全体で2317万円（前年度2695万円）の26万円純増となりましたが、大きく出資金を増やすことはできませんでした。

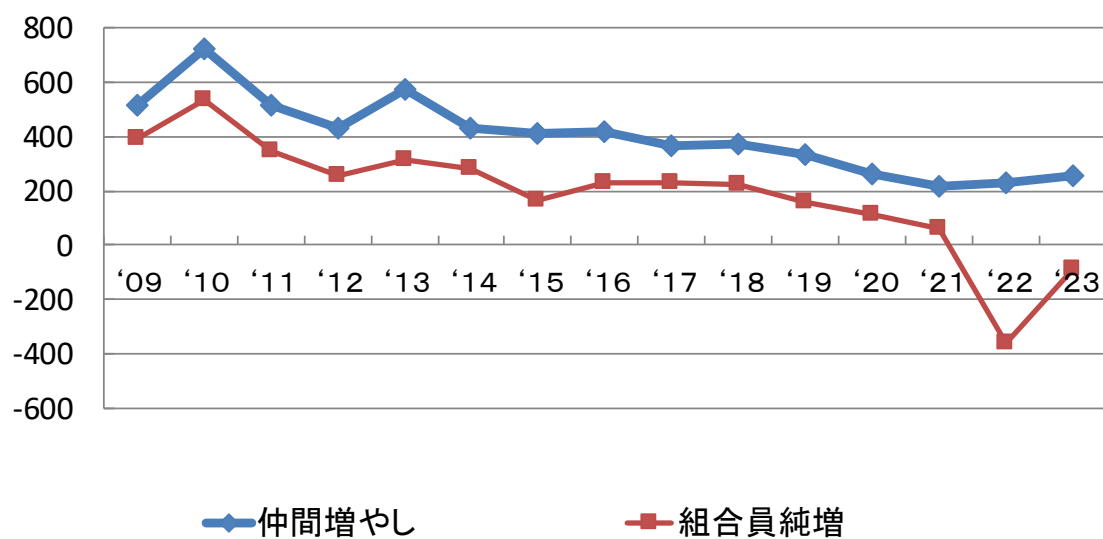
【医療生協の全国4課題の2023年目標に対する到達】

①仲間増やし「組合員拡大」	目標 350 人 到達 255 人(前年 230 人) 純増-87 人
②班づくりと組織率の向上	活動総数 72 班(前年 65 班) 開催 985 回(前年 883 回)
③リーダー養成「担い手づくり」	けんこう配布者 874 コース(前年 860 コース)8897 部配布
④出資・増資「自己資本の充実」	目標 5000 万円 到達 2317 万円(前年度 2695 万円) 純増 26 万円

組合員ふやし・純増

(人)

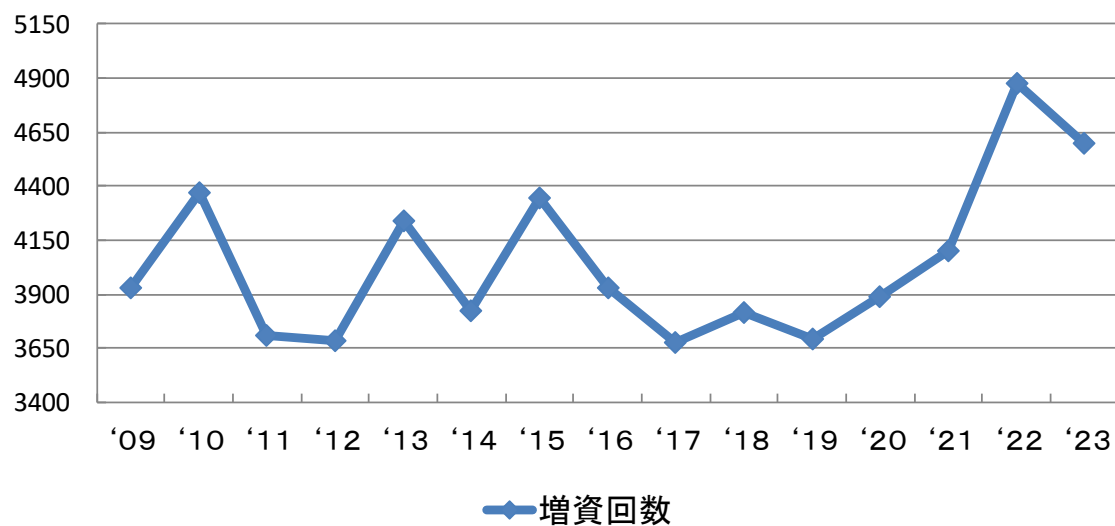
年度	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23
仲間増やし	518	726	517	434	576	430	414	417	365	372	337	261	217	230	255
組合員純増	390	537	347	255	314	285	164	228	228	227	159	116	62	-358	-87



増資回数

(回)

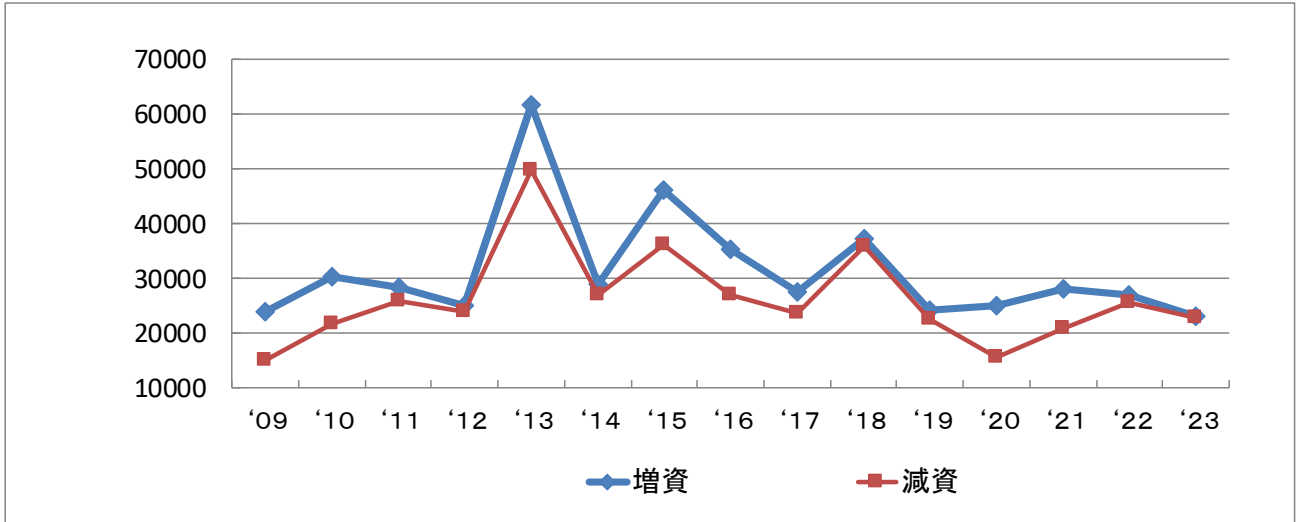
年度	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23
増資回数	3932	4368	3707	3686	4242	3826	4349	3927	3679	3813	3693	3887	4101	4875	4597



増資・減資

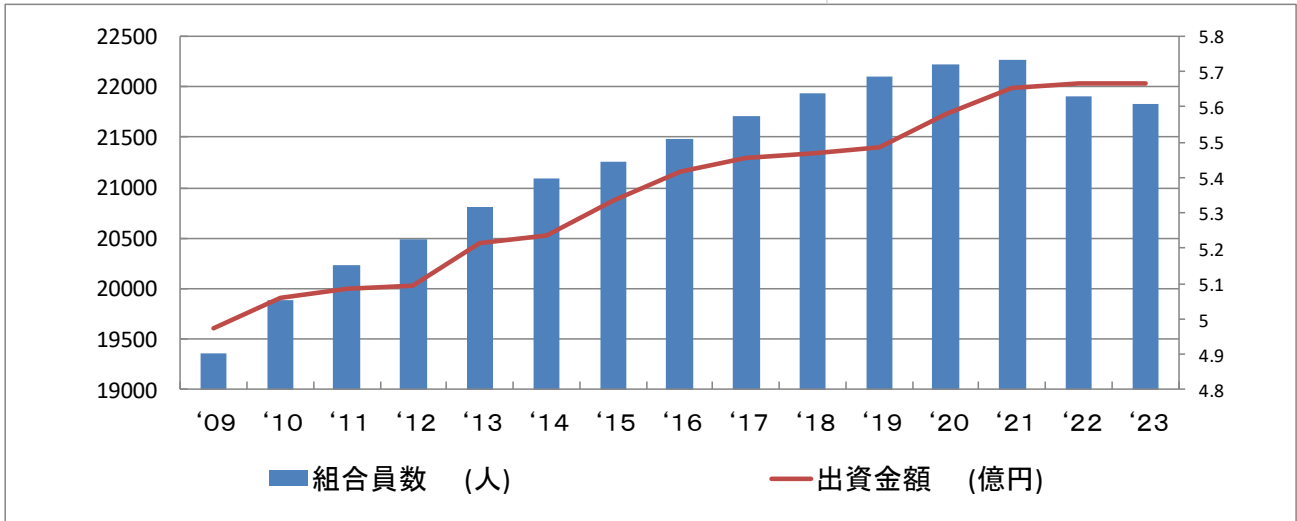
(口数:1口1000円)

年度	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23
増資	23879	30339	28325	25118	61669	29100	46162	35258	27628	37167	24214	24962	28237	26959	23175
減資	15054	21651	25894	23993	49792	26953	36086	27041	23692	35876	22711	15647	20865	25748	22907



組合員・出資金

年度	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23
組合員数	19354	19891	20238	20493	20807	21092	21256	21484	21712	21939	22098	22214	22266	21908	21821
出資金額	4.972	5.059	5.083	5.095	5.213	5.235	5.336	5.418	5.457	5.47	5.485	5.578	5.652	5.664	5.666



4. 医療・介護事業

光陽生協病院 今期もコロナ即応病床を継続し、多職種連携のもと病院全体で地域の医療を守る医療活動を進めました。患者満足度を上げるために、日々の活動を振り返り患者の声を大切にして、医療活動に取り組んできました。引き続き、ひとりひとりが満足度の高い医療の質向上を目指していきます。

光陽生協クリニック コロナ5類後も、発熱外来、ワクチン対応、気になる患者への訪問を再開し、通常診療とあわせて地域の医療を支える医療活動を進めています。今期は電子カルテ更新もあり、医療の質向上、業務効率化を目指してきました。今後は医療活動を創造的に再構築していきます。

つるが生協診療所 コロナ5類後も発熱外来やコロナワクチンの対応に奮闘してきました。通常診療とあわせて多くの対応を求められましたが、業務シフトや支援を受け、全職員で工夫して乗り越えています。介護や往診の相談が増えていますが、すぐに対応し各事業所と連携しています。SAS（睡眠時無呼吸症候群）簡易検査など新たな検査も導入し、満足度の高い地域に頼られる診療所を目指していきます。

光陽歯科 医師体制の変動、衛生士体制不足もあり収益確保に苦戦しましたが、医師の研修や全体的な質の向上に取り組みました。往診においては介護施設との連携が進んでいます。今後は在宅連携、施設介護従事者との連携を強化し、よりよい口腔環境が保てるよう取り組みを進めていきます。

たけふ歯科 衛生士体制、歯科助手体制の不足がある中、職員も連携して医療活動を進めてきました。またスキルアップセミナー、学習会に積極的に参加し全職員一丸となって質向上に取り組んできました。地域の健康教室には積極的に参加し、お口の健康サポートに取り組んできました。

さかい歯科 人員不足にて厳しい体制の中で、職員が一丸となって医療活動を進め、黒字決算を達成しました。チーム医療では患者情報の共有を強め、医療の質向上に向けた取り組みが進みました。今後もチーム医療の質向上を目指し、新たな取り組みも含めて医療活動を進めていきます。

ショートステイきらら 職員のコロナ感染や利用者の入院が相次ぎ、空床が出てしまうなど、経営面でも厳しい状況でした。コロナが5類となり制限が緩和していく中でも、感染対策を忘れず、利用者の笑顔を絶やさない様に、日々のレクリエーションを考え実行し、思い出を残す事ができました。

デイケアさんさん 職員の入れ替わりが激しく人員確保ができなかったこともあり、8～10月は月平均22人台まで利用者数が落ちましたが、2～3月には月平均26名を上回ることができています。今後は外出行事を復活し、より利用者に楽しんで過ごしていただけるよう運営していきます。

光陽訪問看護 ST 急速に職員の体制不足が起こる不安の中で、職員1人1人が感染対策を徹底し、体制不足には職種を超えて職場全体で支え合いながら、利用者の生活を支えてきました。ますます医療度が高くなる在宅医療の現場で、専門職として地域貢献できるよう取り組み続けた1年でした。今後もニーズに柔軟に対応し、地域に求められる訪問看護ステーションを目指します。

光陽居宅 相談件数は76件あり、前年度よりも13件増えています。相談もととしては包括支援センターが最も多く、相談件数全体の48%を占めており、担当包括地区以外からの相談も多数ありました。認知症、生活保護、独居、身寄りのない等の困難事例も多く、後見人の手続きを一から行う事が目立った一年でした。今後も「人権の砦、光陽の砦」として発展していけるように、事業と経営を守り抜きます。

光陽ヘルパーステーション 在宅での生活を希望する利用者も多くいる中、コロナの5類移行後も感染対策を徹底し、利用者の気持ちに寄り添いながら訪問を行い支援してきました。ヘルパーの訪問回数だけでは十分なサポートができないケースもあり、日々多職種と協力しながら生活を支えています。

小規模多機能型居宅介護しんじょういこい 今年度も『みんな一緒に輝こう』をモットーに利用者さんに関わってきました。新規利用者の依頼についても、迅速かつ柔軟に対応してきましたが、残念ながら入院や施設入所などの理由から利用確保目標を維持することはできませんでした。それでも、利用者さんそれぞれのニーズに柔軟に対応し、地域の中で、一人でも暮らし続けられる様に利用者一人一人に寄り添い、必要な介護を提供することができ、小規模ならではの支援、対応に取り組みました。

ショートステイ満天 今期は共生型サービスの認可を受け、20代から50代と若い年代の利用者も受け入れています。家族に本人の様子や利用中の写真を見せると大変喜んでくださり、職員はやりがいを持ちながら介護に取り組んでいます。今後も満天の空間を活かし、安心安全な介護を進めていきます。

デイサービスてくてく 平均利用者数21名/月を目指し、「利用者の満足度向上」「環境整備」など、職員全員が意見を出し合い取り組んだ結果、前年度に比べ利用者数が増え大きな赤字を減らすことができました。今後も様々な取り組みを考え、「求められるデイサービス」を目指していきます。

ヘルパーステーションとんとん 入院や利用終了が相次ぎ、利用確保に苦戦しましたが、職員それぞれができることを精一杯努めてきました。今後も「新規を断らない」「利用者に安定したサービスにつなげる」ことを職員全員が念頭に置き、互いに認め合い、補えあう事業所を目指していきます。

認知症対応型共同生活介護 和の家えがお 日々の入居者の様子が分かるよう家族へ毎月お手紙を郵送、職員間の話し合いで施設内でも楽しく過ごせる活動を進め、入居者や家族の方々が安心できるよう努めています。看取りを行ったご家族より「入居時にたくさんのグループホームがある中、えがおさんを選び親を最期まで見ていただけて本当に良かったです」と言葉をいただきました。今後もえがおの理念である「あなたの笑顔が見たいから」につながるように歩んでいきます。

認知症対応型通所介護 和の家ぬくぬく 「ぬくぬく畑」を再開することができ、利用者に土に触れる喜びを感じていただき、嬉しい言葉をたくさん聞くことができています。現在のぬくぬくは、利用者さんの認知症状が様々で、混合性認知症の方や精神障がい認知症併用している方が多く、個々にあった介護が必要である中、今後も利用者様の安全を第一に考え安心して過ごせるように努めていきます。

訪問看護 ST ハピナス 利用者との関係作りや感謝を伝える場として取り組んでいる誕生日カードやクリスマスプレゼントは、今年度も継続することができています。また退院後の訪問依頼のスピーディな対応で、家族に囲まれ自宅で過ごす時間をつくったり、在宅看取りは9名で短期間の対応を求められましたが、寄り添い支援することで安心した看取りにつなげることができています。

つるが居宅 ショートステイの利用日数制限や介護者の方の急な入院から、在宅生活が難しくなったケースでは、光陽生協病院との連携により一定期間入院をはさむことでサービスを整えることができました。困難ケースが増え、介護サービス事業所以外との連携も多くなっています。利用者、ご家族だけでなく、関係機関とも丁寧な連携を行い、信頼される事業所を今後も目指します。

敦賀市地域包括支援センター「なごみ」 新規相談件数は348件、延べ件数では4849件でした。家族からの相談が最も多く、医療機関や障がい分野、地域からの多種多様な相談が毎日のようにあり、関係機関につなぐまでの支援を包括で行うなど、相談対応にかなりの時間を要するケースも増えていますが柔軟に対応しています。引き続き今後も、高齢者の生活と人権を守る砦として、職員が一丸となって頑張っていきます。

■10年目を迎えた無料低額診療事業は、この間患者数が減っていますので、引き続き、無料低額診療事業を広めていきます。今後も、無差別・平等の医療と介護、「いのちの権利」受療権をまもる取り組みを進め、行政とも連携し、必要な方には生活保護を受給できるように支援していきます。

提供実績	利用患者数	延べ受診日数	減免額	総医療費	減免の割合
2023年実績	95名	1680日	3,453,981 円	47,120,755 円	6.6%
2022年実績	95名	1754 日	2,798,416 円	48,376,395 円	5.8%
2021年実績	107名	1964日	3,926,425 円	51,777,898 円	7.6%
2020年実績	127名	1830日	3,584,356 円	37,340,243 円	9.6%
2019年実績	100名	1913日	4,219,821 円	34,032,992 円	12.4%
2018年実績	129名	1478日	3,741,048 円	30,988,927 円	12.1%

(院所別提供診療日数: 病院 960 クリニック 639 つるが診 39 光陽歯科 35 たけふ歯科 7 さかい歯科 0)

5. 経営を守る取り組み

今期はコロナが5類となったことでの医業収益や補助金の減収、物価高騰での費用高騰もあり、厳しい経営状況となりました。

医科事業所では、外来のではコロナ5類化に伴いコロナワクチン接種やPCR検査、発熱外来の需要減の影響もあり前年度より大きく収益を減らしています。つるが生協診療所では前年度と比べ患者数を維持でき黒字でしたが、光陽生協クリニックにおいては患者数が前年比 90.4%となり大きな赤字決算と苦戦しています。病院ではコロナ5類化の中でも地域の医療を守るためにコロナ即応病床を引き続き設置し病床稼働は前年比 105.4%となりましたが、予算収益未達と補助金の削減等により黒字とはなりませんでした。

歯科では、歯科衛生士の人材不足と医師体制の変動もあり、特に光陽生協歯科では患者数が前年比 91.4%になり苦戦した経営活動となっています。

介護事業所では、感染者が発生し利用制限をせざるを得ない事業所もありました。全体的に利用者確保には苦戦しており前年比を超える利用を確保した事業所は14事業所中 5 事業所、予算稼働を達成した事業所は1事業所のみで大きな赤字となっています。

上記の事業活動にて、医療事業所では経常利益▲714 万円の赤字(病院は▲502 万円の赤字、光陽生協クリニックでは▲2081 万円の赤字、つるが診療所では 1869 万円の黒字)。歯科では3歯科合計▲79 万円の赤字。介護事業所では▲6855 万円の赤字(福井介護▲1454 万円、つるが介護▲4777 万円)、うちショート2事業はコロナ発生やベッドコントロールの困難さも重なり▲4048 万円と前年に引き続き、深刻な経営状況となっています。この数年介護事業所の経営は悪化しており、事業の見直しがまったなしの課題です。

今期は法人全体で▲7503 万円の赤字決算となり、補助金収入(コロナ補助金:1969 万円、物価高騰補助金 789 万円、その他:593 万円)がなければ、経常利益1億 854 万円の大きな赤字でした。

2024年度は、診療報酬、介護報酬の改定の影響も加味した各事業の運営見直しが求められる中、今期は人員確保と経営悪化の課題もあり、小規模多機能型居宅介護しんじょういこいの 2024 年 5 月休止を決断しました。今後も通年赤字の介護事業所の事業見直しが重点課題となります。

【過去8年間の経常利益状況】 単位: 万円

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
事業収益	205,319	201,700	204,537	211,293	217,965	209,550	221,892	225,263	215,681
事業費用	200,831	202,205	209,584	207,556	211,599	211,199	222,129	229,526	227,116
経常利益	3,676	▲ 778	▲ 5,259	3,927	6,495	2,617	4,393	8,664	▲ 7,503
累積赤字	▲ 283	▲ 1,138	▲ 3,118	▲ 3,024	▲ 2,277	▲ 1,910	▲ 983	3,301	▲ 6,381

【経営対策のための要対策項目】

	18年	19年	20年	21年	22年	23年
I 月商倍率	○	○	○	○	○	○
II 事業キャッシュ返済・リース	○	○	○	○	○	○
①経常利益単年度黒字	○	○	○	○	○	●
②2年連続経常赤字ではない	○	○	○	○	○	○
③外来患者件数対前年プラス	●	●	●	○	○	●
④事業収益対前年比プラス	○	○	●	○	○	●
⑤人材比率 84%以下	○	○	○	○	○	○
⑥設備関連費率 12%以下	○	○	○	○	○	○
⑦借入金倍率 10.0 以下	○	○	○	○	○	●
⑧フリーキャッシュ2年連続マイナスではない	○	○	○	○	○	●
⑨総資本回転率 0.8 以上	○	○	○	○	○	○
⑩自己資本比率 10%以上	○	○	○	○	○	○
⑪利益剰余金対事業収益-10%以上	○	○	○	○	○	○
⑫医師数2年連続マイナスではない	○	○	○	○	○	○
⑬出資金2年連続マイナスではない	○	○	○	○	○	○
要対策該当項目数	1	1	2	0	0	5

【各事業所の経営状況】

＊利用稼働状況・・・光陽生協病院・つるが診療所・さかい歯科・つるがショート・つるがデイ・光陽訪看・つるが包括・グループホームの8事業所において患者・利用者件数が前年比プラス、その他12事業所の事業所は前年比マイナスとなっています。特に光陽生協クリニック、光陽ショート、つるがヘルパー、認知デイでは前年度より大きな利用件数減となりました。それぞれの事業所で、新規利用確保に苦戦しています。

＊収益状況・・・光陽生協病院・つるがショート、つるがデイ、光陽訪看、つるが居宅、つるが包括、グループホームの7事業所は前年比増となりましたが、13事業所は前年度より収入が下がっています。特に診療所はコロナ5類化の影響が大きく、歯科は衛生士不足が要因で、介護事業所では引き続き新規利用の確保に苦戦しています。介護事業所14事業所中、8事業所が収益前年比マイナスとなっており、依然としてコロナ前の利用確保まで回復できていません。

＊利益状況・・・つるが診療所、たけふ歯科、さかい歯科、光陽訪看、つるが訪看、光陽ヘルパーの1医科診療所、2歯科診療所、福井・敦賀の3介護事業所の6事業所にて黒字決算となりましたが、14医療介護事業所は赤字となり前年度より大幅に経営が悪化しています。（前年度10事業所赤字決算）

全体的に医療収益は前年比▲4.7%（▲7249万円）減少、介護収益は前年比▲3.6%（2567万円）減少、法人合計収益は前年比▲4.4%（▲9817万円）減少しました。費用面は前年比0.3%減と大きく変動がない中、今期は大きな収入減少が要因により大きな赤字決算となっています。

また資金面では期首より▲4141万円現金が減少し、この経営状況が今後も続けば、いずれ破綻しかねない経営状況となっています。1月には東海北陸の民医連協力のもと、経営ヒアリングを受け、当法人は「経営危機の入口」にあると指導されています。2024年度は抜本的な経営改善を進め、すべての事業所で事業の見直し、リポジショニングを進めて経営再建をめざす1年としていきます。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
2023年度	病院	クリニック	つるが診	光陽歯科	たけふ歯科	さかい歯科	光陽ショート	つるがショート	光陽デイ	つるがデイ	光陽訪看
利用 前年比	5.7%	-9.6%	0.4%	-0.8%	-2.1%	0.6%	-8.5%	8.8%	-5.1%	10.4%	1.2%
収益 前年比	2.5%	-15.7%	-3.2%	-8.4%	-2.5%	-4.5%	-9.1%	9.8%	-4.0%	7.8%	2.4%
経常利益率	-0.9%	-5.2%	11.6%	-13.0%	8.6%	1.5%	-23.6%	-23.8%	-0.7%	-9.9%	5.1%
利用増減	△	▼	△	▼	▼	△	▼	△	▼	△	△
収益増減	△	▼	▼	▼	▼	▼	▼	△	▼	△	△
利益増減	▼	▼	△	▼	△	△	▼	▼	▼	▼	△

	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
2023年度	つるが訪看	光陽ヘルパー	つるがヘルパー	光陽居宅	つるが居宅	包括支援	グループホーム	認知デイ	小規模いこい	法人
利用 前年比	-4.0%	-4.1%	-22.6%	-2.4%	-2.5%	4.3%	4.3%	-3.9%	-1.0%	--
収益 前年比	-7.3%	-4.9%	-25.9%	-2.9%	0.2%	1.2%	5.9%	-7.5%	-5.4%	-4.4%
経常利益率	2.4%	3.1%	-3.3%	-5.8%	-14.0%	-18.3%	-9.1%	-28.5%	-21.6%	-3.4%
利用増減	▼	▼	▼	▼	▼	△	△	▼	▼	-
収益増減	▼	▼	▼	▼	△	△	△	▼	▼	▼
利益増減	△	△	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼

第47回総代会 第1号議案 事業報告

I 組合の事業活動の概況に関する事項

1. 重要な事業活動の内容

事業種目	主な事業品目等
医療事業	入院医療 外来医療 保健予防活動(健診・予防接種等) その他の医療
福祉事業	施設介護 居宅介護 地域密着型介護 その他の介護
医療福祉等付帯事業	付帯事業(医療用具・配置薬・配食・売店等の供給事業)
その他	供給事業 利用事業 その他

2. 財産及収益の状況

単位:円(組合員数:人)

項 目	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度
組合員数	22, 214	22, 266	21,908	21,821
出資金額	557,829,000	565,201,000	566,412,000	566,680,000
医療事業収益	1,309,310,101	1,438,483,431	1,533,398,758	1,463,354,605
福祉事業収益	786,192,189	780,438,736	719,300,994	693,456,221
総資産	2,262,291,248	2,189,164,739	2,140,562,722	2,031,650,469
純資産	538,719,890	555,370,245	599,430,063	473,899,406

3. 医療事業・福祉事業の状況表

①事業別収益の状況

単位:円

項 目	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度
種別:医療事業収益				
入院医療収益	498,183,118	506,244,884	513,094,003	550,674,472
外来医療収益	735,077,059	794,472,556	869,018,778	810,817,180
保健予防活動収益	74,753,008	136,173,335	135,161,839	111,938,692
その他(査定増減等)	1,296,916	1,592,656	16,124,138	-10,075,739
合 計	1,309,310,101	1,438,483,431	1,533,398,758	1,463,354,605
種別:福祉事業収益				
施設介護収益	184,101,836	178,320,419	171,433,438	170,802,240
居宅介護収益	416,497,490	407,519,927	351,564,576	328,859,403
地域密着型介護収益	98,094,094	103,683,505	102,686,590	101,716,629
その他	87,498,769	90,914,885	93,616,390	92,077,949
合 計	786,192,189	780,438,736	719,300,994	693,456,221

②事業所別内訳

単位:円

事業所	医療事業収益	福祉事業収益
光陽生協病院	555,672,952	833,878
光陽生協クリニック	389,978,955	7,899,034
ショートステイきらら		84,089,219
デイケアさんさん		80,872,750
光陽訪問看護ステーション	54,967,055	74,620,553
光陽ホームヘルプステーション		36,831,772
光陽居宅介護支援事業所		32,160,299
光陽生協歯科診療所	95,182,625	
たけふ生協歯科診療所	122,612,973	
さかい生協歯科診療所	71,164,628	
つるが生協診療所	159,614,182	1,720,792
ショートステイ満天		86,584,889
デイサービスてくてく		55,526,996
訪問看護ハピナス	14,161,235	32,311,988
ヘルプステーションとんとん		37,443,781
つるが居宅介護支援事業所		27,411,780
包括支援センター		33,528,460
小規模いこい		28,849,155
グループホームえがお		47,292,759
認知症対応デイぬくぬく		25,478,116
合 計	1,463,354,605	693,456,221

4. 設備投資概況表

事業所名	内 容	金 額
光陽生協病院・クリニック	電子カルテ一式、臨床検査・健診システム	92,433,000
たけふ生協歯科診療所	空調設備	11,543,400
光陽生協病院	自動再来受付機	10,318,000
光陽生協クリニック	X線発生装置一式	5,649,270

5. 資金調達内訳表 単位:円

調達方法	金額
出資金	268,000
金融機関(長期借入)	200,000,000
金融機関(短期借入)	0
組合員借入金	0

6. 他の法人との業務上の提携

業務提携先	住 所	提携内容
福井医療福祉事業協同組合	福井市	業務委託



II 組合の運営組織の状況に関する事項

1. 前事業年度における総代会の開催状況

総代会開催日	2023 年 6 月 17 日		重要な議事及び議決事項 第 1 号議案（活動のまとめと事業報告及び決算承認） 第 2 号議案（活動方針と事業計画及び予算決定） 第 3 号議案（役員選任） 第 4 号議案（役員報酬決定） 第 5 号議案（議案決議効力発生）
総代会日現在総代数	189		
出席総代	本人	121	
	代理人(委任)	0	
	書面	61	
	計	182	

2. 組合員出資金等増減表

区 分	組合員数(人)	口数(口)	組合員出資金総額(円)
当期首現在	21,908	566,412	566,412,000
当期増加分	255	23,157	23,175,000
当期減少分	342	22,907	22,907,000
当期末現在	21,821	566,680	566,680,000

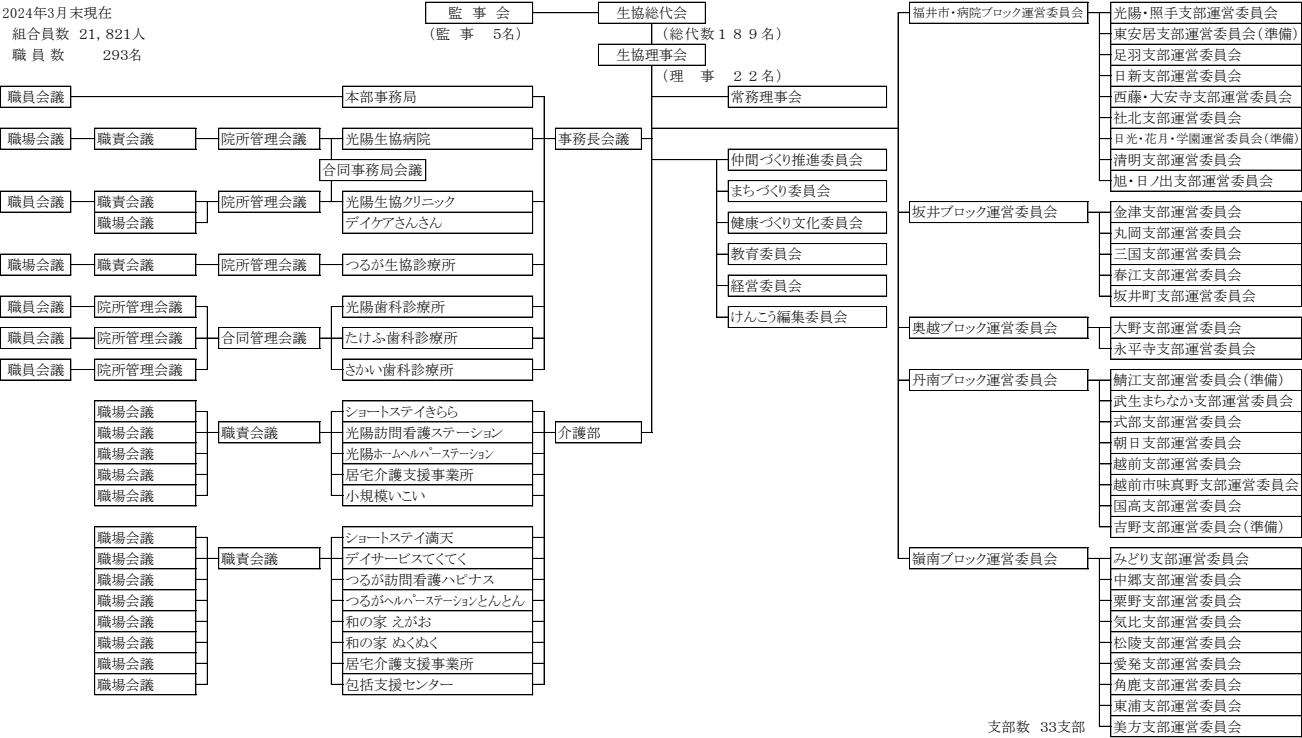
3. 役員に関する事項 役員一覧表 2024 年 3 月末現在

役 名	氏 名	担 当	経歴・選出区
理事長	天津 亨	健康づくり	つるが生協診療所所長
専務理事	佐野 誠	仲間づくり・教育・まちづくり・経営	生協本部
常務理事	酒井 真由美	まちづくり	つるが在総和センター長
常務理事	鈴木 広江	経営	全体区分
常務理事	田嶋 清孝	経営	光陽生協病院クリニック統括事務長
常務理事	西村 高治	仲間づくり・教育	福井地域区分
常務理事	畑 登美子	健康づくり	看護部長・光陽生協病院総師長
理 事	井上 和茂	健康づくり	丹南地域区分
理 事	上坂 實	仲間づくり・まちづくり	丹南地域区分
理 事	大石 隆章	仲間づくり・健康づくり	奥越地域区分
理 事	笠原 恵美子	仲間づくり・健康づくり	嶺南地域区分
理 事	小林 家次	仲間づくり・経営	福井地域区分
理 事	清水 雅美	仲間づくり・まちづくり・けんこう編集	福井地域区分
理 事	志村 千賀子	健康づくり・けんこう編集	福井地域区分
理 事	辻 勲	健康づくり・教育	福井地域区分
理 事	端 明篤	教育・まちづくり	坂井地域区分
理 事	二元 齊	まちづくり	嶺南地域区分
理 事	堀田 重則	経営	福井地域区分
理 事	町原 郷子	仲間づくり	坂井地域区分
理 事	森 利彦	教育・まちづくり	丹南地域区分
理 事	森本 照美	まちづくり・けんこう編集	福井地域区分
理 事	渡辺 久	仲間づくり	坂井地域区分
監 事	大久保 裕介		福井市
監 事	志田 順子		あわら市
監 事	高城 護		敦賀市
監 事	戸嶋 哲也		敦賀市
監 事	牧尾 映太郎		福井市
顧 問	大門 和		福井市
顧 問	田中 光顕		坂井市

4. 職員状況表 2024 年 3 月末現在

職種・区分	当期末数			前期末数			常勤	パート	合計
	常 勤	パート	合 計	常 勤	パート	合 計			
医師	4	0	4	4	0	4	0	0	0
歯科医師	6	0	6	5	1	6	1	-1	0
看護師	75	15	90	70	19	88	5	-4	2
准看護師	1	1	2	1	1	3	0	0	-1
看護助手	0	5	5	0	7	7	0	-2	-2
薬剤師	2	0	2	2	0	2	0	0	0
放射線技師	4	0	4	5	0	5	-1	0	-1
検査技師	4	0	4	4	0	4	0	0	0
歯科衛生士	6	1	7	8	2	10	-2	-1	-3
歯科技工士	3	0	3	2	0	2	1	0	1
歯科助手	2	2	4	2	3	5	0	-1	-1
栄養士	3	0	3	3	1	4	0	-1	-1
視能訓練士	0	0	0	0	1	1	0	-1	-1
理学療法士	8	2	10	10	2	12	-2	0	-2
作業療法士	5	0	5	3	0	3	2	0	2
言語聴覚士	1	0	1	1	1	2	0	-1	-1
リハ助手	0	1	1	0	1	1	0	0	0
相談員	2	0	2	2	0	2	0	0	0
介護支援専門員	13	0	13	14	1	15	-1	-1	-2
介護福祉士	48	17	65	48	15	63	0	2	2
介護職員	3	12	15	4	16	20	-1	-4	-5
管理事務	4	0	4	4	0	4	0	0	0
一般事務	4	0	4	1	0	1	3	0	3
医療事務	30	3	33	21	8	29	9	-5	4
社会福祉士	2	0	2	3	0	3	-1	0	-1
組織事務	3	0	3	2	0	2	1	0	1
保健師	1	0	1	0	0	0	1	0	1
合計	234	59	293	219	79	298	15	-20	-5
平均年齢	43.1	50.9	47.0	42.6	49.9	46.2			
平均在職年数	8.9	4.8	6.9	8.4	5.5	7.0			

5. 組合の組織図



6. 施設

施設名	区分	所在地	土地(m ²) 【賃借】	建物(m ²) 【賃借】	摘要
(1) 生協本部		福井市光陽 2-18-15		【262】	光陽歯科2階
(2) 医療施設					
光陽生協病院		福井市光陽 3-10-24	【1,809】	3,580	晴ればれを含む
光陽生協クリニック		福井市光陽 3-9-23	2,387	1,885	
つるが生協診療所		敦賀市和久野 14-22-1	【1,847】	647	
光陽生協歯科診療所		福井市光陽 2-18-15	【364】	【171】	
たけふ生協歯科診療所		越前市芝原 5 丁目 8-1-1	1,200	475	
〃 駐車場		越前市芝原 5 丁目 8-1-1	【1,281】		
さかい生協歯科診療所		坂井市丸岡町南横地 4-40	1,244	367	
(3) 介護施設					
ショートステイきらら		福井市光陽 3-10-24	1,887	1,450	光陽生協病院1階
ホームヘルプステーション		福井市光陽 3-10-24			光陽生協病院1階
デイケアさんさん		福井市光陽 3-9-23			光陽生協クリニック1階
訪問看護ステーション		福井市光陽 3-9-23			光陽生協クリニック2階
居宅介護支援事業所		福井市光陽 3-9-23			光陽生協クリニック2階
ショートステイ満天		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
デイサービスてくてく		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
訪問看護ハピナス		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
ヘルプステーションとんとん		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
和の家 ぬくぬく		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
居宅介護支援事業所		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
包括支援センター		敦賀市公文名 1-6			在宅総合センター和
在宅総合センター和駐車場		敦賀市公文名 1-6	【1,008】		★2019 年 拡張
和の家 えがお		敦賀市公文名 1-6	【436】	251	和の家 えがお
小規模いこい		坂井市坂井町上新庄 52-29	【169】	【145】	
(4) 利用施設					
やすらぎ清間		あわら市清間 3	【246】	116	
よりあい会館		坂井市坂井町上新庄 51	【472】	103	

第47回総代会
[貸借対照表]

第1号議案 決算報告

	前期末残高	構成比	当期末残高	構成比	増減額
現金	3,124,370	0.1%	4,917,950	0.2%	1,793,580
当座預金	1,011,639	0.0%	1,011,639	0.0%	0
普通預金	175,653,651	8.2%	131,249,406	6.5%	-44,404,245
定期預金	0	0.0%	0	0.0%	0
積立預金	4,400,000	0.2%	5,600,000	0.3%	1,200,000
(現金預金計)	184,189,660	8.6%	142,778,995	7.0%	-41,410,665
社保未収金	75,089,414	3.5%	58,653,562	2.9%	-16,435,852
国保未収金	142,152,692	6.6%	137,594,815	6.8%	-4,557,877
労災未収金	3,795,114	0.2%	2,589,866	0.1%	-1,205,248
健診未収金	8,361,305	0.4%	7,365,165	0.4%	-996,140
公害・自賠責未収金	0	0.0%	0	0.0%	0
介護未収金	99,198,955	4.6%	98,819,035	4.9%	-379,920
未請求未収金	26,124,598	1.2%	5,643,738	0.3%	-20,480,860
介護利用未収金	13,633,640	0.6%	18,200,333	0.9%	4,566,693
外来窓口未収金	2,331,350	0.1%	2,654,298	0.1%	322,948
入院窓口未収金	6,587,728	0.3%	5,361,886	0.3%	-1,225,842
クレジット未収金	231,279	0.0%	604,282	0.0%	373,003
貸倒引当金	-2,310,336	-0.1%	-2,021,296	-0.1%	289,040
(未収金計)	375,195,739	17.5%	335,465,684	16.5%	-39,730,055
棚卸資産	17,746,833	0.8%	15,784,121	0.8%	-1,962,712
前払費用	3,269,392	0.2%	3,458,236	0.2%	188,844
短期貸付金	0	0.0%	0	0.0%	0
仮払金&立替金	1,810,978	0.1%	1,983,824	0.1%	172,846
リース資産	30,634,521	1.4%	43,965,141	2.2%	13,330,620
未収金	80,701,503	3.8%	10,310,289	0.5%	-70,391,214
有価証券	0	0.0%	0	0.0%	0
(その他資産計)	134,163,227	6.3%	75,501,611	3.7%	-58,661,616
※流動資産計※	693,548,626	32.4%	553,746,290	27.3%	-139,802,336
建物	1,182,223,801	55.2%	1,182,223,801	58.2%	0
建物設備	721,808,325	33.7%	733,351,725	36.1%	11,543,400
建物改装	168,720,600	7.9%	168,720,600	8.3%	0
機械器具	500,070,306	23.4%	524,657,338	25.8%	24,587,032
器具備品	56,019,029	2.6%	68,779,029	3.4%	12,760,000
車両運搬具	0	0.0%	0	0.0%	0
構築物	87,432,137	4.1%	87,432,137	4.3%	0
土地	360,334,793	16.8%	360,334,793	17.7%	0
建設仮勘定	0	0.0%	0	0.0%	0
-減価償却累計	-1,961,433,983	-91.6%	-2,053,008,555	-101.1%	-91,574,572
(有形固定資産計)	1,115,175,008	52.1%	1,072,490,868	52.8%	-42,684,140
無形固定資産	13,321,485	0.6%	87,550,986	4.3%	74,229,501
借地権	880,553	0.0%	880,553	0.0%	0
電話加入権	493,100	0.0%	493,100	0.0%	0
関係団体出資金	7,165,000	0.3%	7,145,000	0.4%	-20,000
長期預金	270,000,000	12.6%	270,000,000	13.3%	0
繰延税金資産	0	0.0%	0	0.0%	0
繰延資産計	0	0.0%	0	0.0%	0
敷金保証金	39,978,950	1.9%	39,310,950	1.9%	-668,000
(無形・その他固定資産計)	331,839,088	15.5%	405,380,589	20.0%	73,541,501
※固定資産計※	1,447,014,096	67.6%	1,477,871,457	72.7%	30,857,361
<<資産合計>>	2,140,562,722	100.0%	2,031,617,747	100.0%	-108,944,975

[貸借対照表]

(2024年3月31日現在)

	前期末残高	構成比	当期末残高	構成比	増減額
医療支払手形	0	0.0%	0	0.0%	0
設備支払手形	0	0.0%	0	0.0%	0
買掛金	33,514,333	1.6%	34,450,498	1.7%	936,165
短期借入金	100,000,000	4.7%	0	0.0%	-100,000,000
長期借入1年以内償還	78,168,000	3.7%	93,162,000	4.6%	14,994,000
未払金	58,557,636	2.7%	28,850,860	1.4%	-29,706,776
未払費用	19,109,816	0.9%	14,577,873	0.7%	-4,531,943
仮受金	0	0.0%	0	0.0%	0
預り金	14,535,779	0.7%	13,544,256	0.7%	-991,523
賞与引当金	0	0.0%	0	0.0%	0
未払利息	0	0.0%	0	0.0%	0
未払法人税	28,111,800	1.3%	1,474,000	0.1%	-26,637,800
リース負債	28,819,521	1.3%	36,883,541	1.8%	8,064,020
未払消費税	1,011,100	0.0%	578,600	0.0%	-432,500
流動負債計	361,827,985	16.9%	223,521,628	11.0%	-138,306,357
銀行借入金	728,299,000	34.0%	820,143,000	40.4%	91,844,000
組合債	0	0.0%	0	0.0%	0
退職引当金	437,664,089	20.4%	471,749,522	23.2%	34,085,433
特定協同基金	13,341,585	0.6%	13,341,585	0.7%	0
本支店勘定	0	0.0%	0	0.0%	0
固定負債計	1,179,304,674	55.1%	1,305,234,107	64.2%	125,929,433
<<負債計>>	1,541,132,659	72.0%	1,528,755,735	75.2%	-12,376,924
出資金	566,412,000	26.5%	566,680,000	27.9%	268,000
利益準備金	6,500,000	0.3%	9,850,000	0.5%	3,350,000
医療福祉事業等積立金			16,158,508	0.8%	16,158,508
教育事業積立金	3,250,000	0.2%	1,700,000	0.1%	-1,550,000
固定資産圧縮積立金			5,309,555	0.3%	5,309,555
(前期繰越利益)	-19,580,755	-0.9%	0	0.0%	19,580,755
(※当期利益※)	42,848,818	2.0%	-96,836,051	-4.8%	-139,684,869
剰余金計	33,018,063	1.5%	-63,817,988	-3.1%	-96,836,051
<<資本金計>>	599,430,063	28.0%	502,862,012	24.8%	-96,568,051
<<負債資本合計>	2,140,562,722	100.0%	2,031,617,747	100.0%	-108,944,975

	2023年予算	構成比	2023年決算	構成比	予算差額	予算比	備考
入院医療収入	589,319,928	25.6%	550,674,472	25.5%	-38,645,456	93.4%	
外来医療収入	539,657,360	23.4%	539,661,649	25.0%	4,289	100.0%	
歯科医療収入	282,711,390	12.3%	272,416,554	12.6%	-10,294,836	96.4%	
保健予防活動収入	82,884,602	3.6%	92,195,792	4.3%	9,311,190	111.2%	
保険外収入	29,267,890	1.3%	18,442,277	0.9%	-10,825,613	63.0%	
介護保険収入	683,247,468	29.7%	599,656,772	27.8%	-83,590,696	87.8%	
居宅介護支援収入	96,432,000	4.2%	94,854,928	4.4%	-1,577,072	98.4%	
保険査定減点	-684,000	0.0%	-11,091,618	-0.5%	-10,407,618	1621.6%	
[事業収益]	2,302,836,638	100.0%	2,156,810,826	100.0%	-146,025,812	93.7%	
人件費	1,506,005,990	65.4%	1,515,301,092	70.3%	9,295,102	100.6%	
役員報酬	60,440,000	2.6%	56,660,000	2.6%	-3,780,000	93.7%	
給 与	868,973,990	37.7%	893,900,401	41.4%	24,926,411	102.9%	
雑給与	169,792,000	7.4%	165,251,183	7.7%	-4,540,817	97.3%	
賞 与	184,992,000	8.0%	156,230,531	7.2%	-28,761,469	84.5%	
退職引当	46,272,000	2.0%	47,331,131	2.2%	1,059,131	102.3%	
法定福利	179,628,000	7.8%	199,703,909	9.3%	20,075,909	111.2%	
出向人件費	-4,092,000	-0.2%	-3,776,063	-0.2%	315,937	92.3%	
材料費	190,977,211	8.3%	181,600,760	8.4%	-9,376,451	95.1%	
医療薬品費	39,650,573	1.7%	32,665,833	1.5%	-6,984,740	82.4%	
医療材料費	119,502,638	5.2%	117,273,647	5.4%	-2,228,991	98.1%	
給食材料費	31,824,000	1.4%	31,661,280	1.5%	-162,720	99.5%	
委託費	147,241,348	6.4%	136,220,993	6.3%	-11,020,355	92.5%	
経費	300,717,815	13.1%	300,290,548	13.9%	-427,267	99.9%	
減価償却費	136,980,000	5.9%	116,922,104	5.4%	-20,057,896	85.4%	
リース料	24,646,240	1.1%	20,826,618	1.0%	-3,819,622	84.5%	
[事業費用]	2,306,568,604	100.2%	2,271,162,115	105.3%	-35,406,489	98.5%	
[事業利益]	-3,731,965	-0.2%	-114,351,289	-5.3%	-110,619,324	3064.1%	
受取利息配当金	0	0.0%	16,815	0.0%	16,815		
雑収入	10,860,000	0.5%	45,371,474	2.1%	34,511,474	417.8%	
支払利息	4,020,000	0.2%	3,331,929	0.2%	-688,071	82.9%	
診療費減免	3,000,000	0.1%	2,158,320	0.1%	-841,680	71.9%	
雑損失	0	0.0%	585,892	0.0%	585,892		
[経常利益]	108,035	0.0%	-75,039,141	-3.5%	-75,147,176	-69458.4%	
貸倒引当金戻入	0	0.0%	0	0.0%	0		
その他特別利益	0	0.0%	406,220	0.0%	406,220		
貸倒引当繰入	0	0.0%		0.0%	0		
未収金処分損	0	0.0%		0.0%	0		
固定資産除却損	0	0.0%	0	0.0%	0		
その他特別損失	0	0.0%	20,729,130	1.0%	20,729,130		
[税引き前利益]	108,035	0.0%	-95,362,051	-4.4%	-95,470,086	-88269.9%	
法人税など		0.0%	1,474,000	0.1%	1,474,000		
繰延税金調整額		0.0%		0.0%	0		
[当期利益]	108,035	0.0%	-96,836,051	-4.5%	-96,944,086	-89634.3%	
当期首繰越剰余金	33,018,063		33,018,063		0		
当期末処分剰余金	33,126,098		-63,817,988		-96,944,086		

2023 年度はコロナ 5 類化に伴い、ワクチンや発熱外来収入の収入減、歯科・介護事業所での稼働未達成による収入減もあり事業利益は▲1 億 1435 万円の赤字、経常利益はコロナや物価高騰等の補助金収入 3352 万円を入れ▲7503 万円の赤字決算となり過去最大の赤字決算に終わっています。当期利益は過去年度の経理上整備課題分含む 2072 万円の整理を行い▲9683 万円となりました。資金は期首より▲4141 万円とコロナ補助金なければ約 1 億円の資金流出となっています。現金はコロナ融資があり月商 2.4 倍ありますが、このままの経営状況では資金が流出します。当法人の事業活動は大きな岐路に立っている状況です。まさにすべての事業所にて小手先ではない経営構造への転換として改めて事業所の運営見直しを行い、中長期経営計画を再構築し経営再建を進めます。

キャッシュフロー計算書(間接法) (2007年4月1日～2008年3月31日)

	2024年3月	2023年3月	前年差	2024年3月 (補助金を除く)	前年差 (補助金を除く)
税引前当期純利益	-95,362,051	84,458,712	-179,820,763	-95,362,051	-179,820,763
減価償却費等	116,922,104	88,424,277	28,497,827	116,922,104	28,497,827
固定資産除却損等	0	0	0	0	0
非資金費用	21,560,053	172,882,989	-151,322,936	21,560,053	-151,322,936
事業未収金増減額	40,019,095	-20,111,323	60,130,418	40,019,095	60,130,418
棚卸資産増減額	1,962,712	2,806,987	-844,275	1,962,712	-844,275
仕入債務増減額	-28,770,611	-39,958,394	11,187,783	-28,770,611	11,187,783
賞与・貸倒引当金増減額	-289,040	-1,825,694	1,536,654	-289,040	1,536,654
有形固定資産売却益	0	11	-11	0	-11
その他流動資産増減額	56,698,904	-47,182,875	103,881,779	56,698,904	103,881,779
その他流動負債増減額	2,108,054	1,932,111	175,943	-70,912,946	-72,845,057
資産負債増減額	71,729,114	-104,339,177	176,068,291	-1,291,886	103,047,291
退職給付引当金繰入額	47,331,131	46,427,853	903,278	47,331,131	903,278
退職金支払額	13,245,698	36,519,811	-23,274,113	13,245,698	-23,274,113
退職金	34,085,433	9,908,042	24,177,391	34,085,433	24,177,391
支払利息計上額	3,331,929	5,958,407	-2,626,478	3,331,929	-2,626,478
利息支払額	-3,331,929	-5,958,407	2,626,478	-3,331,929	2,626,478
支払利息	0	0	0	0	0
法人税等および同調整額	0	0	0	0	0
法人税等支出額	-28,111,800	-10,932,800	-17,179,000	-28,111,800	-17,179,000
法人税等	-28,111,800	-10,932,800	-17,179,000	-28,111,800	-17,179,000
他のキャッシュフローへの振替額	20,826,618	23,069,943	-2,243,325	20,826,618	-2,243,325
I 営業活動によるキャッシュフロー	120,089,418	90,588,997	29,500,421	47,068,418	-43,520,579
事業収益対比率	5.6%	4.0%		2.2%	
有形固定資産の取得による支出	-74,237,964	-91,852,301	17,614,337	-74,237,964	17,614,337
有形固定資産の売却による収入	0	0	0	0	0
無形固定資産の取得による支出	-74,229,501	0	-74,229,501	-74,229,501	-74,229,501
貸付金の回収による収入	0	150,000	-150,000	0	-150,000
その他固定資産の増加による支出	-8,145,040	-13,109,365	4,964,325	-8,145,040	4,964,325
その他固定資産の減少による収入	8,145,040	13,109,365	-4,964,325	8,145,040	-4,964,325
その他の投資支出	-126,000	-7,412,922	7,286,922	-126,000	7,286,922
その他	814,000	0	814,000	814,000	814,000
II 投資活動によるキャッシュフロー	-147,779,465	-99,115,223	-48,664,242	-147,779,465	-48,664,242
出資金増資による収入	23,175,000	26,959,000	-3,784,000	23,175,000	-3,784,000
出資金減資による支出	-22,907,000	-25,748,000	2,841,000	-22,907,000	2,841,000
組合債による収入	0	0	0	0	0
組合債による支出	0	0	0	0	0
リース料支払いによる支出	-20,826,618	-23,069,943	2,243,325	-20,826,618	2,243,325
短期借入金による収入	0	0	0	0	0
短期借入金の返済による支出	-100,000,000	0	-100,000,000	-100,000,000	-100,000,000
長期借入金による収入	200,000,000	0	200,000,000	200,000,000	200,000,000
長期借入金の返済による支出	-93,162,000	-80,908,000	-12,254,000	-93,162,000	-12,254,000
寄付金・補助金による収入	0	0	0	73,021,000	73,021,000
その他の収入・支出	0	0	0	0	0
III 財務活動によるキャッシュフロー	-13,720,618	-102,766,943	89,046,325	59,300,382	162,067,325
IV 現金及び現金同等物の増加額	-41,410,665	-111,293,169	69,882,504	-41,410,665	69,882,504
V 現金及び現金同等物の期首残高	184,189,660	295,482,829	-111,293,169	184,189,660	-111,293,169
VI 現金及び現金同等物の期末残高	142,778,995	184,189,660	-41,410,665	142,778,995	-41,410,665

I 資本及び借入金 の状況 付属明細書

1. 資本明細表

単位:円

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
出資金	566,412,000	23,175,000	22,907,000	566,680,000	
任意積立金	0	0	0	0	
剰余金計	33,018,063	1,550,000	98,386,051	-63,817,988	
利益準備金	6,500,000	3,350,000	0	9,850,000	
医療福祉等事業積立金	0	16,158,508	0	16,158,508	
教育事業等繰越金	3,250,000	0	1,550,000	1,700,000	
固定資産圧縮積立金	0	5,309,555	0	5,309,555	
当期首繰越利益	-19,580,755	19,580,755	0	0	
当期利益	42,848,818	-42,848,818	96,836,051	-96,836,051	
合 計	599,430,063	24,725,000	121,293,051	502,862,012	

2. 特定協同基金

単位:円

区 分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
特定協同基金	件数	21	0	0	21
	金額	13,341,585	0	0	13,341,585

3. 借入金明細表

(1) 長期借入金明細表

(注) 1年以内返済予定分を含む

単位:円

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
福井銀行	145,954,000	0	49,992,000	95,962,000
北陸銀行	138,465,000	0	22,848,000	115,617,000
福井信用金庫	0	200,000,000	14,994,000	185,006,000
福邦銀行	32,048,000	0	5,328,000	26,720,000
福祉医療機構	490,000,000	0	0	490,000,000
合 計	806,467,000	200,000,000	93,162,000	913,305,000

(2) 組合債明細表

単位:円

区 分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
組合債3年	件数	0	0	0	0	
	金額	0	0	0	0	
組合債2年	件数	0	0	0	0	
	金額	0	0	0	0	
組合債1年	件数	0	0	0	0	
	金額	0	0	0	0	
合 計	件数	0	0	0	0	
	金額	0	0	0	0	

(注) 2015 年の総代会において、揺るぎない経営体質の確立をめざし組合債の満期時償還を決定しました。

(3) 短期借入金及び1年以内返済長期借入金明細表

単位:円

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
福井信用金庫	100,000,000	0	100,000,000	0
合 計	100,000,000	0	100,000,000	0
1年以内返済長期借入	78,168,000	14,994,000	0	93,162,000
1年以内返済組合債	0	0	0	0
合 計	78,168,000	14,994,000	0	93,162,000

II 固定資産等の状況

(1) 固定資産明細表

単位:円

資産の種類	期首 帳簿価格	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末 帳簿価格	当期末 償却累計額
有形固定資産計	1,116,990,008	48,890,432	0	86,307,972	1,079,572,468	2,045,926,955
建物	443,116,552	0	0	27,212,506	415,904,046	766,319,755
建物設備	222,709,517	11,543,400	0	22,585,874	211,667,043	521,684,682
建物改装	21,759,349	0	0	1,801,674	19,957,675	148,762,925
機械器具	49,625,584	24,587,032	0	24,758,154	49,454,462	475,202,876
器具備品	10,495,792	12,760,000	0	7,783,963	15,471,829	53,307,200
車両運搬具	0	0	0	0	0	0
構築物	8,948,421	0	0	2,165,801	6,782,620	80,649,517
土地	360,334,793	0	0	0	360,334,793	0
建設仮勘定	0	0	0	0	0	0
リース資産	30,634,521	13,330,620	0	5,266,600	38,698,541	5,266,600
無形固定資産計	13,321,485	91,431,993	0	17,202,492	87,550,986	24,518,807
(ソフトウェア)	13,321,485	91,431,993	0	17,202,492	87,550,986	24,518,807
合 計	1,160,946,014	153,653,045	0	108,777,064	1,205,821,995	2,075,712,362

(2) その他の固定資産

単位:円

資産の種類	期首残高	当期増加	当期減少	当期償却額	期末残高
電話加入権	493,100	0	0	0	493,100
関係団体出資金	7,165,000	0	20,000	0	7,145,000
医療福祉生協連	2,000,000	0	0	0	2,000,000
賀川教育基金	20,000	0	20,000	0	0
福井県生協連	490,000	0	0	0	490,000
福井労働金庫	100,000	0	0	0	100,000
福井信用金庫	30,000	0	0	0	30,000
医療福祉事業協	4,180,000	0	0	0	4,180,000
医連厚生事業協	345,000	0	0	0	345,000
繰延資産	0	0	0	0	0
敷金保証金	39,978,950	0	668,000	0	39,310,950
合 計	47,476,050	0	688,000	0	49,949,050

III 担保権の設定および保証債務の状況

担保権設定明細表

単位:円

種 類	担保に供している資産		担保権によって担保されている債務	
	期末簿価	担保権の種類	内容	期末残高
建 物	374,081,179	根抵当	福井銀行 長期借入金	95,962,000
土 地	262,738,841	根抵当		
建 物	142,027,836	根抵当	福邦銀行 長期借入金	26,720,000
土 地	41,598,697	根抵当		
合 計	820,446,553			122,682,000

IV 各種引当金の状況

引当金明細表

単位:円

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
貸倒引当金	2,310,336	0	289,040	2,021,296
賞与引当金	0	198,830,820	198,830,820	0
退職給付引当金	437,664,089	46,272,000	12,186,567	471,749,522
合 計	439,974,425	245,102,820	211,306,427	473,770,818

V 役員報酬の状況

役員報酬明細表

区 分	定款上の定員(人)	支給人員(人)	支給額(円)	摘要
理 事	20～25 人	22	56,060,000	45 期 24 人 46 期 22 人
監 事	2～5 人	5	600,000	45 期 5 人 46 期 5 人
合 計		27	56,660,000	

2023年度決算 収入予算比
VI〔事業別収入明細書〕

(2023年4月1日～2024年3月31日)

	2023年予算	構成比	2023年決算	構成比	予算差額	予算比	備考
入院医療収入	589,319,928	25.6%	550,674,472	25.5%	-38,645,456	93.4%	
外来医療収入	539,657,360	23.4%	539,661,649	25.0%	4,289	100.0%	
病院外来	10,830,000	0.5%	9,092,695	0.4%	-1,737,305	84.0%	
クリニック外来	336,350,360	14.6%	317,950,214	14.7%	-18,400,146	94.5%	
敦賀外来	129,580,000	5.6%	143,110,693	6.6%	13,530,693	110.4%	
訪問看護	62,897,000	2.7%	69,508,047	3.2%	6,611,047	110.5%	
歯科医療収入	282,711,390	12.3%	271,155,531	12.6%	-11,555,859	95.9%	
光陽	102,241,500	4.4%	86,981,145	4.0%	-15,260,355	85.1%	
たけふ	111,803,250	4.9%	116,461,910	5.4%	4,658,660	104.2%	
さかい	68,666,640	0	67,712,476	3.1%	-954,164	98.6%	
医療査定減点	-660,000	0.0%	-10,078,687	-0.5%	-9,418,687	1527.1%	健診・予防接種等
医療保険外収入	29,267,890	1.3%	18,445,225	0.9%	-10,822,665	63.0%	
保健予防収入	82,884,602	3.6%	93,496,415	4.3%	10,611,813	112.8%	
病院	1,497,802	0.1%	1,822,009	0.1%	324,207	121.6%	
クリニック	67,546,800	2.9%	74,272,378	3.4%	6,725,578	110.0%	
敦賀	13,000,000	0.6%	16,101,405	0.7%	3,101,405	123.9%	
歯科	840,000	0.0%	1,300,623	0.1%	460,623	154.8%	
〔医業収益〕	1,523,181,170	66.1%	1,463,354,605	67.8%	-59,826,565	96.1%	
訪問収入	216,706,000	9.4%	181,357,840	8.4%	-35,348,160	83.7%	デイケア デイサービス 認知症対応デイ
光陽訪問看護	93,720,000	4.1%	74,637,025	3.5%	-19,082,975	79.6%	
敦賀訪問看護	35,148,000	1.5%	32,306,770	1.5%	-2,841,230	91.9%	
光陽ヘルパー	38,352,000	1.7%	36,955,208	1.7%	-1,396,792	96.4%	
敦賀ヘルパー	49,486,000	2.1%	37,458,837	1.7%	-12,027,163	75.7%	
デイ収入	179,664,000	7.8%	161,923,320	7.5%	-17,740,680	90.1%	
光陽さんさん	86,147,000	3.7%	80,849,479	3.7%	-5,297,521	93.9%	
敦賀てくてく	61,681,000	2.7%	55,606,927	2.6%	-6,074,073	90.2%	
和の家ぬくぬく	31,836,000	1.4%	25,466,914	1.2%	-6,369,086	80.0%	
ショートステイ収入	191,882,200	8.3%	170,774,872	7.9%	-21,107,328	89.0%	
光陽さらら	100,696,200	4.4%	84,394,568	3.9%	-16,301,632	83.8%	グループホーム
敦賀満天	91,186,000	4.0%	86,380,304	4.0%	-4,805,696	94.7%	
小規模多機能いこい	36,504,000	1.6%	28,956,956	1.3%	-7,547,044	79.3%	
和の家えがお	46,246,000	2.0%	47,292,759	2.2%	1,046,759	102.3%	
居宅療養指導収入	12,545,268	0.5%	11,045,157	0.5%	-1,500,111	88.0%	
病院	1,155,655	0.1%	871,258	0.0%	-284,397	75.4%	
クリニック	9,589,613	0.4%	8,470,219	0.4%	-1,119,394	88.3%	
敦賀	1,800,000	0.1%	1,703,680	0.1%	-96,320	94.6%	
介護保険収入	683,547,468	29.7%	601,350,904	27.9%	-82,196,564	88.0%	
ケアプラン収入	62,742,000	2.7%	59,599,948	2.8%	-3,142,052	95.0%	
光陽	33,552,000	1.5%	32,162,738	1.5%	-1,389,262	95.9%	
敦賀	29,190,000	1.3%	27,437,210	1.3%	-1,752,790	94.0%	
つるが包括支援	33,390,000	1.4%	33,518,300	1.6%	128,300	100.4%	
介護査定減点	-24,000	0.0%	-1,012,931	0.0%	-988,931	4220.5%	
介護保険外収入	0	0.0%	0	0.0%	0	#DIV/0!	
〔介護収益〕	779,655,468	33.9%	693,456,221	32.2%	-86,199,247	88.9%	
〔事業収益〕	2,302,836,638	100.0%	2,156,810,826	100.0%	-146,025,812	93.7%	

2023年決算 費用予算比
Ⅶ[物件費明細書]

(2023年4月1日～2024年3月31日)

	2023年予算	構成比	2023年決算	構成比	予算差額	予算比	備考
事業収益	2,302,836,638	100.0%	2,156,810,826	100.0%	-146,025,812	93.7%	
物件費	300,717,815	13.1%	300,290,548	13.9%	-427,267	99.9%	
賃借料	29,307,929	1.3%	30,205,569	1.4%	897,640	103.1%	
修繕費	9,411,103	0.4%	10,541,563	0.5%	1,130,460	112.0%	
車両費	12,548,000	0.5%	13,198,779	0.6%	650,779	105.2%	
研究研修費	5,698,136	0.2%	8,492,926	0.4%	2,794,790	149.0%	
後継者対策費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
福利厚生費	21,608,000	0.9%	21,947,699	1.0%	339,699	101.6%	
旅費交通費	3,274,290	0.1%	3,556,463	0.2%	282,173	108.6%	
職員被服費	5,480,871	0.2%	6,590,973	0.3%	1,110,102	120.3%	
通信費	12,099,000	0.5%	11,910,634	0.6%	-188,366	98.4%	
広告宣伝費	3,078,000	0.1%	1,700,327	0.1%	-1,377,673	55.2%	
消耗品費	16,691,400	0.7%	20,931,383	1.0%	4,239,983	125.4%	
消耗器具備品費	6,498,000	0.3%	6,460,437	0.3%	-37,563	99.4%	
会議費	802,110	0.0%	1,605,894	0.1%	803,784	200.2%	
水道光熱費	57,401,300	2.5%	43,734,080	2.0%	-13,667,220	76.2%	
保険料	3,891,804	0.2%	4,015,431	0.2%	123,627	103.2%	
交際費	322,000	0.0%	707,865	0.0%	385,865	219.8%	
諸会費	48,430,000	2.1%	48,495,602	2.2%	65,602	100.1%	
租税公課	6,074,224	0.3%	8,296,350	0.4%	2,222,126	136.6%	
衛生費	13,115,883	0.6%	10,965,757	0.5%	-2,150,126	83.6%	
地域保健活動費	1,903,200	0.1%	1,500,651	0.1%	-402,549	78.8%	
広報費	5,160,000	0.2%	2,947,450	0.1%	-2,212,550	57.1%	
雑費	5,740,320	0.2%	5,129,856	0.2%	-610,464	89.4%	
紹介手数料	10,800,000	0.5%	10,592,092	0.5%	-207,908	98.1%	

重要な会計方針の開示

2022 年度	2023年度
1. 財務諸表の表示 民医連統一会計基準に準拠 2. 棚卸資産の評価方法および評価基準 薬品・医療材料については最終仕入れ原価法によって行っています。 3. 固定資産の処理方法 ①有形固定資産の減価償却方法(間接法) 法人税法による定率法によって行っています。ただし、1998年4月1日以降取得建物については、法人税法による定額法の125%(全日本民医連:統一会計基準変更による)を計上しています。 ・無形固定資産の減価償却方法 ソフトウェアは、法人税法による定額法(5年間)を計上しています。	1. 財務諸表の表示 民医連統一会計基準に準拠 2. 棚卸資産の評価方法および評価基準 薬品・医療材料については最終仕入れ原価法によって行っています。 3. 固定資産の処理方法 ①有形固定資産の減価償却方法(間接法) 法人税法による定率法によって行っています。ただし、1998年4月1日以降取得建物については、法人税法による定額法の125%(全日本民医連:統一会計基準変更による)を計上しています。 ・無形固定資産の減価償却方法 ソフトウェアは、法人税法による定額法(5年間)を計上しています。

②少額固定資産の処理方法 10万円以上20万円未満の少額固定資産は固定資産に計上し、期末に一括除却処分しています。 ③除却損の計上 廃棄した固定資産等の残存資産価格を除却損として計上しています。 4. 繰延資産の処理方法 商法上の繰延資産はありません。 5. 引当金の計上基準 ① 貸倒引当金 医療未収金＋短期貸付金の0.6%に、協同組合の繰入限度1.04をかけて計上しています。 ② 賞与引当金 賞与引当金は、就業規則に規定されているとおり期末支給見込額はなく計上していません。 ③ 退職給付引当金 職員の退職給付支給に備えるため、法人支給分について期末要支給額の100%（前払含む）を計上しています。 6. 収益・費用の計上基準 (ア) 組合債の未払い利息 借入金の利息支払いに備えるため期末未払い利息の100%を計上しています。 (イ) その他の収益および費用 上記に特記した事項以外は、発生基準によって行っています。 7. リース取引の表示方法 貸借対照表にリース資産、リース負債として表示しています。 8. 消費税の会計処理 消費税については税込み方式によって行っています。 9. 税効果会計に関する注記 生協法の改正に伴い、税効果会計を行います。 10. キャッシュフロー計算書(直接法・間接法)における資金の範囲は現金、当座預金、普通預金、通知預金、満期1年以内の定期預金等、流動資産に計上された預金の合計額です。 11. 剰余金計は、利益準備金・教育事業積立金・前期繰越利益・当期利益の合計額です。	②少額固定資産の処理方法 10万円以上20万円未満の少額固定資産は固定資産に計上し、期末に一括除却処分しています。 ③除却損の計上 廃棄した固定資産等の残存資産価格を除却損として計上しています。 4. 繰延資産の処理方法 商法上の繰延資産はありません。 5. 引当金の計上基準 ① 貸倒引当金 医療未収金＋短期貸付金の0.6%に、協同組合の繰入限度1.04をかけて計上しています。 ② 賞与引当金 賞与引当金は、就業規則に規定されているとおり期末支給見込額はなく計上していません。 ③ 退職給付引当金 職員の退職給付支給に備えるため、法人支給分について期末要支給額の100%（前払含む）を計上しています。 6. 収益・費用の計上基準 (ア) 組合債の未払い利息 借入金の利息支払いに備えるため期末未払い利息の100%を計上しています。 (イ) その他の収益および費用 上記に特記した事項以外は、発生基準によって行っています。 7. リース取引の表示方法 貸借対照表にリース資産、リース負債として表示しています。 8. 消費税の会計処理 消費税については税込み方式によって行っています。 9. 税効果会計に関する注記 生協法の改正に伴い、税効果会計を行います。 10. キャッシュフロー計算書(直接法・間接法)における資金の範囲は現金、当座預金、普通預金、通知預金、満期1年以内の定期預金等、流動資産に計上された預金の合計額です。 11. 剰余金計は、利益準備金・教育事業積立金・前期繰越利益・当期利益の合計額です。
--	--

注記事項

1. 貸借対照表に関する注記事項

- ① 当生協は福井医療福祉事業協同組合に対して 4,180,000 円(出資全体に対する割合 12.14%)を出資しています。

なお、福井医療福祉事業協同組合との債権・債務、取引の状況は以下の通りです。

医薬品購入幹旋支払代行残高(薬品購入高)	12,437,399 円
医薬品購入幹旋手数料	222,134 円
医療材料購入幹旋手数料	186,592 円

- ② 役員に対する金銭債権債務

当法人と役員との間に債権・債務、取引等はありません。

- ③ 当期、資産を割賦で購入した物はありません。

2. 損益計算書に関する注記事項

- ① 法人税等には、法人税・住民税・事業税が含まれています。

損失処理案

教育事業積立金は当期の教育事業に全額 1,700,000 円を充て、固定資産圧縮積立金の当期分取崩として 363,281 円を取崩します。また損失補てんとして、定款第 78 条に基づき、医療福祉事業等積立金 16,158,508 円と法定準備金 9,850,000 円を損失補てんとして取崩します。

2023 年 6 月 15 日	
1 当期末処理欠損	-96,836,051 円
① 期首繰越剰余金	0 円
② 当期純利益	-96,836,051 円
2 当期取崩	
① 教育事業積立金	
(教育事業積立金取崩)	1,700,000 円
② 固定資産圧縮積立金	
(固定資産圧縮積立金取崩)	363,281 円
③ 任意積立金取崩額	0 円
3 損失補てん取崩額	
① 法定準備金	
(利益準備金取崩)	9,850,000 円
② 医療福祉事業等積立金	
(医療福祉事業等積立金取崩)	16,158,508 円
4 次期繰越欠損	-68,764,262 円

2023 年度 監査報告書

福井県医療生活協同組合

理事長 天津 亨 殿

2024 年 6 月 1 日

監事 大久保 裕介

監事 志田 順子

監事 高城 護

監事 戸嶋 哲也

監事 牧尾 映太郎



I 監査の概要

定款第 37 条に基づき、2023 年度の監査を 2023 年 11 月 14 日、15 日、16 日、17 日及び 2024 年 5 月 13 日、14 日、15 日、16 日に行いました。監査は、業務の執行状況及び各事業所の経営成績、会計処理、財産の管理状況について行いました。

II 監査意見

1. 業務は定款及び総代会の決定に沿って、妥当に執行されています。

① 民主的医療機関にふさわしく、業務、経営に民主主義が貫かれています。

常務理事会(月 2 回)、理事会(月 1 回)、各小委員会などの諸会議が定例化していて、総代会の決定に添えるよう皆さんが取り組んでいます。その議事録はすべて公開、承認されています。

また、各職場では、定例職場会議や総括会議(前期と後期)が行われていて、詳細な総括と方針が決定されています。

経営に対する振り返りを日常的に行い、全職員が経営問題を共有できるようさらに進めてください。

② 組合員拡大の目標は達成できませんでした。減少しています。

出資金増の目標も達成できませんでした。前進しています。

③ すべての事業所において苦情やミスや事故が細かく把握されています。医療生協の優れた取り組みです。高く評価できます。苦情やミスを共有できることは職員の心のケアにもなっています。

④ 医師、歯科医師、看護師、歯科衛生士、介護士の確保が困難になってきています。

すべての事業所において人材が不足しています。

人材確保にさらに努めてください。

2. 経営成績(決算整理後)について

① 内科群は-714 万円、歯科群は-79 万円、介護群は-6855 万円の赤字となりました。

全群で赤字となり、事業所全体では約-7503 万円の赤字となりました。

赤字の最大の要因はコロナにより激減した利用者が回復できないことです。

コロナ期のこの 4 年間はコロナ特需やコロナ補助金があり深刻な経営状況は顕在化しませんでした。コロナ期が去り顕在化してきたと考えられます。

② 事業所毎に責任者と面談しましたが、黒字化を目指す呼びかけに応じて「黒字化を目指したい」との意気込みがひしひしと伝わってきました。

黒字化に近づいている事業所もありますがまだ少数です。

- ③ 各事業所の人員配置の見直し、縮小、変更、撤退なども視野に入れた中期計画を検討してください。(前期監査)
- ④ 中期計画(福井と敦賀の短期入所施設の事業転換計画と「いこい」の廃業)については、職員の理解も図りながら慎重に進めてください。
- ⑤ 中期計画を着実に実現して、黒字化を目指してください。

3. 財務諸表は本組合の経営成績及び財務状況を適正に表していると認められます。

- ① 経理諸帳簿は、膨大な量になりましたが、正確に処理・整備されてきています。各担当者の努力によるものと評価します
- ② 経理処理の中で書面上解明できなかったことについては、その都度、担当者から説明を受けて解明しました。
- ③ 現金、預金等の資産については、残高証明書、通帳と照合し、正確に記載されていることを確認しました。
その他の資産については、資産台帳、補助簿等により正確に記載されていることを確認しました。
- ④ 組合債、出資金は、適正に処理・管理されています。
- ⑤ 決算整理、利益処理案は適正であることを確認しました。

4. その他個別の事項について

- ① 現金の管理システムは徹底されています。現金過不足の処理もほぼ適切に行われています。
- ② 医薬品や診療材料などの棚卸資産の管理・確認は適切に行われています。
- ③ 償却資産については、台帳が整備されています。
建物、設備、医療機器については、古くなって危険なものがないか、新しい防災基準や耐震基準に照らして常時点検してください。
- ④ 窓口未収金については、未収金台帳が整備されています。
欠損処理(3、4年以前)がほぼ適切に行われています。
- ⑤ 個人情報については、その漏洩が個人のプライバシーを侵害するだけではなく、事業所全体のイメージダウンにもつながります。個人情報管理規定などの体制を常時、点検・確認してください。
- ⑥ コンピューターの維持・管理、情報などのセキュリティ対策、管理責任などの態勢強化に常時努めてください。
- ⑦ 査定減に対する再請求の取り組みは強化されました。
- ⑧ 待ち時間問題・応接問題や事業所内外の環境美化に対する取り組みは前進しました。常時、事業所内の整理・整頓に努めてください。

5. 組合員ルームの活用などに関して

- ① 組合員ルームのハッピー(さかい歯科)、晴ればれ(つるが診療所)、「だん・だん」(福井)の活動は工夫して取り組まれています。
- ② 坂井ブロックの「やすらぎ清間」、「坂井助けっとの会」、嶺南ブロックの「手の輪会」、丹南ブロックの「多助っ人クラブ」、福井ブロックの「たすけっと『だん・だん』」、つるが診療所、西藤・大安寺支部の「送迎の取り組み」なども工夫して取り組まれています。

以上

たくさんの人に医療生協を知ってもらい、
多様な参加で「つながる」の取り組みを広げ、
誰もが健康で居心地よくくらせるまちづくりをすすめよう

子どもからお年寄りまで、誰もが健康で居心地よく地域で暮らせるように以下の「健康づくり」「まちづくり」「仲間づくり」の活動を世代や組合員の枠を超えた多様な参加で「でかける・つながる・安心を結ぶ」の取り組みを進めていくことを提起します。

1、地域まるごと健康づくり

新型コロナウイルスが「感染症 5 類」に移行し、日々日常を取り戻しつつありますが、この間、多くの組合員が自分の”健康”について考えられたのではないのでしょうか？単に「病気でないこと」だけでなく、日ごろ地域の人と集い、話し、笑いあうことが”健康”と気づかれたことと思います。しかし家に閉じこもることで、気力、体力が落ちてきている人も多くいます。もっと外へ出て互いにつながりを作り、強める活動がこれから必要で、まさに医療生協の出番です。地域に入り、組合員や地域の人が気軽に参加しやすい催しや居場所づくりを進め、「地域まるごと健康づくり」をすすめましょう。

<具体的には>

- ①健康チェック・健康チャレンジ・健康づくり班会「すこしお班会」などを開催する
- ②フレイル予防・オーラルフレイル予防を中心とした取り組みをすすめる
- ③閉じこもり組合員をなくすために、参加しやすい催し、居場所づくりを進める
- ④行政や他団体と連携した地域に見える健康づくりを実践する



2、まちづくり、社会づくり

医療生協の医療や介護のネットワークを生かして、他団体と連携し、医療生協の取り組みを進めていくことは、地域のまちづくり・社会づくりにつながります。地域でつながりを広める取り組み、社会制度や環境の改善を求めながら、世代の枠を超えた多様な参加で、子どもからお年寄りまで誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる、平和で健康的な「まちづくり、社会づくり」を進めていきましょう。

<具体的には>

- ①班活動や健康づくりを通じて、ゆるやかなつながりをつくる
- ②地域でのちょっとした困りごとへの対応を通じて、たすけあい活動を広げていく
- ③社会に目を向け、いのちかがやく、平和で健康的な社会づくりをすすめる



3、仲間づくりと後継者づくり

医療生協は組合員によって支えられています。現在、地域組合員の高齢化に伴い、医療生協運動を担う後継者が不足しています。多様なつながりのなかで組合員（仲間）を増やし、医療生協の未来を拓く後継者をしっかりつくりましょう。楽しく多彩な活動を通し、医療生協の良さや方針を知ってもらい、関心や共感を持って協力してくれる仲間づくりに力を入れます。

<具体的には>

- ①世代を超えた多様な参加で医療生協の取り組みを通じて共感・関心を持つ仲間づくりをすすめる
- ②出会い、ふれあい、支えあい、訪問を通し、顔の見える組合員活動をすすめ、地域組合員に寄り添うとともに、医療生協をよく知ってもらうようにする
- ③共に医療生協について学びあう場をつくり、仲間づくりと後継者づくりをすすめる
- ④社会に対応したデジタル化をすすめ、広い世代に医療生協の取り組みを発信する。ホームページの刷新・充実、ZOOM、LINE 活用など

★仲間づくり目標：新規加入400人（組合員で200人・職員組合員で200人）



4、事業・経営

地域の組合員と職員組合員が協同して、事業所の質を高め、地域から求められる事業へ発展していくことは、医療生協自体を支える重要な取り組みです。「総合力と連携」の視点で、地域組合員と職員組合員と共に、事業のポジショニング・運営の見直しも含めて持続可能な事業をつくっていきます。

<具体的には>

- ①求められる役割を果たす選ばれる事業所づくりを進め、組合員や地域の利用率向上を目指す
- ②医療生協の中長期計画の策定と組合員参加の事業運営・経営改善を目指す
- ③事業所の利用委員会など地域組合員と職員組合員が協同できる取り組みを進める
- ④組織の基盤となる出資金を増やす働きかけを強め、安定化のための定期増資者を増やす

★増資目標：4000万円（組合員の定期増資を200人に増やす）



今までの活動を振り返り、医療生協活動を「更新」する視点で、時代の変化と多様性にあった取り組みも企画し、地域で求められている「健康と安心を届ける楽しい医療生協活動」を組合員と職員、住民の協同と共にすすめましょう。

健康づくり

まちづくり

仲間づくり



5、医療・介護

①地域の困難に寄り添い、地域から信頼される「医療生協の事業と組織」を目指していきます

この間のコロナ禍の影響や物価高騰の情勢悪化もあり、地域での生活への困難はさらに広がっています。誰もが必要な医療や介護が受けられるよう、地域の健康と生活、そして受療権を守る医療・介護活動を進めていきます。また地域組合員と職員組合員がともに地域のニーズや生活困難を抱える人々と向き合いながら、地域から求められる事業所、信頼される事業所として無差別平等の医療、介護活動を進めていきます。

②地域の方の健康といのちを守る医療と介護をすすめます

新型コロナウイルスが5類となっても感染がなくなるわけではありません。私たちは、今後変動するコロナ感染症に迅速に対応できるよう、引き続き感染対策に必要なことは自治体への要請も行い、患者、利用者、地域の方の健康といのちを守る医療介護活動を実践していきます。また地域組合員と職員組合員がともに地域の健康づくりを進めながら、健康力の向上を目指します。

③中長期計画に基づいた経営活動を進め、安定した経営を目指します

2023年度はコロナの影響や物価高騰もあり、コロナ以前の経営まで回復できず、経常利益は大きな赤字と厳しい経営状況となりました。

今期は地域から求められているニーズにあった医療介護活動が提供できているのか、今一度各事業所のポジショニング・事業運営の見直しを行い、中長期の経営計画策定を進めていきます。今期の医療介護報酬改定の反映も行い、経営計画に基づいた必要利益確保を目標に、計画的に経営改善に取り組んでいきます。また地域組合員とともに地域に医療生協の事業所の取り組みを伝え、利用を広げる運動を進めます。

特に今期は介護事業所の経営改善が必須です。ショートステイ事業所については今期中の事業転換を進め、今後も各事業所の経営構造の転換と利用拡大への取り組みをさらに強めていきます。

2024年度予算については必要利益（資金を流出させない必要な利益）3300万円以上を目標に、今期は5066万円の黒字予算を目指し、職員が一丸となって経営再建を目指します。

④職員採用、体制確保と養成、労働衛生の向上を目指します

医師確保は、医療生協の運営を支える重要な取り組みです。現在石川県の城北病院で1名の医師が研修中ですが、まだ帰福までには至っておりません。引き続き当法人への勤務計画を調整していきます。また医師奨学生は、金沢大学医学部に福井民医連奨学生が1名在籍しておりますが、それ以降は医師奨学生確保ができていませんので引き続き医師奨学生確保に努めていきます。

その他職種の奨学生は、薬学生が1名、リハ学生が1名在籍していますが、今期は看護師、介護士、歯科衛生士の奨学生は確保ができていません。引き続き高校生への医療・介護体験などを強め後継者対策を進めていきます。

既卒者については特に歯科衛生士が不足しています。職員による紹介活動や組合員からの職員紹介活動も強めていきます。

労働衛生面では、労働衛生委員会をもとに労働衛生管理を充実し、職員の健康といのちを守ることを第一に進め、全職員が働きやすい職場環境整備や労働改善に向けて取り組んでいきます。

SDGs とは？

持続可能な開発目標 S D G s とは

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）は、
「誰一人取り残さない（leave no one behind）」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015 年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」の中で掲げられました。2030 年を達成年限とし、17 のゴールと 169 のターゲットから構成されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





目標1 [貧困]

あらゆる場所あらゆる形態の
貧困を終わらせる。



目標2 [飢餓]

飢餓を終わらせ、食料安全保障
及び栄養の改善を実現し、
持続可能な農業を促進する。



目標3 [保健]

あらゆる年齢のすべての人々の
健康的な生活を確保し、福祉を促進する。



目標4 [教育]

すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、
生涯学習の機会を促進する。



目標5 [ジェンダー]

ジェンダー平等を達成し、
すべての女性及び女児の能力強化を行なう。



目標6 [水・衛生]

すべての人々の水と衛生の利用可能性と
持続可能な管理を確保する。



目標7 [エネルギー]

すべての人々の、安価かつ信頼できる
持続可能な近代的なエネルギーへの
アクセスを確保する。



目標8 [経済成長と雇用]

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の
完全かつ生産的な雇用と働きがいのある
人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する



目標9 [インフラ、産業化、イノベーション]

強靱(レジリエント)なインフラ構築、
包摂的かつ持続可能な産業化の促進
及びイノベーションの推進を図る。



目標10 [不平等]

国内及び各国間
の不平等を是正する。



目標11 [持続可能な都市]

包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で
持続可能な都市及び人間居住を実現する。



目標12 [持続可能な消費と生産]

持続可能な消費生産形態を確保する。



目標13 [気候変動]

気候変動及びその影響を軽減するための
緊急対策を講じる。



目標14 [海洋資源]

持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、
持続可能な形で利用する。



目標15 [陸上資源]

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、
持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに
土地の劣化の阻止・回復
及び生物多様性の損失を阻止する。



目標16 [平和]

持続可能な開発のための平和で包摂的な
社会を促進し、すべての人々に司法への
アクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて
効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。



目標17 [実施手段]

持続可能な開発のための実施手段を強化し、
グローバル・パートナーシップを活性化する。

第47回総代会 第2号議案 予算

[収支予算書]

(2024年4月1日～2025年3月31日)

	2024年予算	構成比	2023年決算	構成比	予算差額	前年比	備考
入院医療収入	567,228,540	25.1%	550,674,472	25.5%	16,554,068	103.0%	
外来医療収入	557,565,680	24.7%	539,661,649	25.0%	17,904,031	103.3%	
歯科医療収入	288,675,240	12.8%	272,416,554	12.6%	16,258,686	106.0%	
保健予防活動収入	101,399,000	4.5%	92,195,792	4.3%	9,203,208	110.0%	
保険外収入	26,320,000	1.2%	18,442,277	0.9%	7,877,723	142.7%	
介護保険収入	617,394,000	27.3%	599,656,772	27.8%	17,737,228	103.0%	
居宅介護支援収入	99,671,000	4.4%	94,854,928	4.4%	4,816,072	105.1%	
保険査定減点	0	0.0%	-11,091,618	-0.5%	11,091,618	0.0%	
〔事業収益〕	2,258,253,460	100.0%	2,156,810,826	100.0%	101,442,634	104.7%	
人件費	1,469,374,140	65.1%	1,515,301,092	70.3%	-45,926,952	97.0%	
役員報酬	55,460,000	2.5%	56,660,000	2.6%	-1,200,000	97.9%	
給与	866,893,140	38.4%	893,900,401	41.4%	-27,007,261	97.0%	
雑給与	157,021,000	7.0%	165,251,183	7.7%	-8,230,183	95.0%	
賞与	140,724,000	6.2%	156,230,531	7.2%	-15,506,531	90.1%	
退職引当	51,360,000	2.3%	47,331,131	2.2%	4,028,869	108.5%	
法定福利	197,916,000	8.8%	199,703,909	9.3%	-1,787,909	99.1%	
出向人件費	0	0.0%	-3,776,063	-0.2%	3,776,063	0.0%	
材料費	194,885,000	8.6%	181,600,760	8.4%	13,284,240	107.3%	
医療薬品費	36,318,000	1.6%	32,665,833	1.5%	3,652,167	111.2%	
医療材料費	125,319,000	5.5%	117,273,647	5.4%	8,045,353	106.9%	
給食材料費	33,248,000	1.5%	31,661,280	1.5%	1,586,720	105.0%	
委託費	133,016,000	5.9%	136,220,993	6.3%	-3,204,993	97.6%	
経費	289,138,000	12.8%	300,290,548	13.9%	-11,152,548	96.3%	
減価償却費	105,888,000	4.7%	116,922,104	5.4%	-11,034,104	90.6%	
リース料	19,986,000	0.9%	20,826,618	1.0%	-840,618	96.0%	
〔事業費用〕	2,212,287,140	98.0%	2,271,162,115	105.3%	-58,874,975	97.4%	
〔事業利益〕	45,966,320	2.0%	-114,351,289	-5.3%	160,317,609	-40.2%	
受取利息配当金	0	0.0%	16,815	0.0%	-16,815		
雑収入	10,208,000	0.5%	45,371,474	2.1%	-35,163,474	22.5%	
支払利息	2,904,000	0.1%	3,331,929	0.2%	-427,929	87.2%	
診療費減免	2,602,000	0.1%	2,158,320	0.1%	443,680	120.6%	
雑損失	0	0.0%	585,892	0.0%	-585,892		
〔経常利益〕	50,668,320	2.2%	-75,039,141	-3.5%	125,707,461	-67.5%	
貸倒引当金戻入	0	0.0%	0	0.0%	0		
その他特別利益	0	0.0%	406,220	0.0%	-406,220		
貸倒引当繰入	0	0.0%		0.0%	0		
未収金処分損	0	0.0%		0.0%	0		
固定資産除却損	0	0.0%	0	0.0%	0		
その他特別損失	0	0.0%	20,729,130	1.0%	-20,729,130		
〔税引き前利益〕	50,668,320	2.2%	-95,362,051	-4.4%	146,030,371	-53.1%	
法人税など		0.0%	1,474,000	0.1%	-1,474,000		
繰延税金調整額		0.0%		0.0%	0		
〔当期利益〕	50,668,320	2.2%	-96,836,051	-4.5%	147,504,371	-52.3%	
当期首繰越剰余金	-63,817,988		33,018,063		-96,836,051		
当期末処分剰余金	-13,149,668		-63,817,988		50,668,320		

[事業別収入予算]

(2024年4月1日～2025年3月31日)

	2024年予算	構成比	2023年決算	構成比	予算差額	前年比	備考
入院医療収入	567,228,540	25.1%	550,674,472	25.5%	16,554,068	103.0%	
外来医療収入	557,565,680	24.7%	539,661,649	25.0%	17,904,031	103.3%	
病院外来	10,022,000	0.4%	9,092,695	0.4%	929,305	110.2%	
クリニック外来	336,365,000	14.9%	317,950,214	14.7%	18,414,786	105.8%	
敦賀外来	134,602,080	6.0%	143,110,693	6.6%	-8,508,613	94.1%	
訪問看護	76,576,600	3.4%	69,508,047	3.2%	7,068,553	110.2%	
歯科医療収入	288,675,240	12.8%	271,155,531	12.6%	17,519,709	106.5%	
光陽	97,148,240	4.3%	86,981,145	4.0%	10,167,095	111.7%	
たけふ	120,384,840	5.3%	116,461,910	5.4%	3,922,930	103.4%	
さかい	71,142,160	0	67,712,476	3.1%	3,429,684	105.1%	
医療査定減点	0	0.0%	-10,078,687	-0.5%	10,078,687	0.0%	
医療保険外収入	26,320,000	1.2%	18,445,225	0.9%	7,874,775	142.7%	
保健予防収入	101,399,000	4.5%	93,496,415	4.3%	7,902,585	108.5%	健診・予防接種等
病院	1,814,000	0.1%	1,822,009	0.1%	-8,009	99.6%	
クリニック	83,441,000	3.7%	74,272,378	3.4%	9,168,622	112.3%	
敦賀	14,670,000	0.6%	16,101,405	0.7%	-1,431,405	91.1%	
歯科	1,474,000	0.1%	1,300,623	0.1%	173,377	113.3%	
「医業収益」	1,541,188,460	68.2%	1,463,354,605	67.8%	77,833,855	105.3%	
訪問収入	201,046,000	8.9%	181,357,840	8.4%	19,688,160	110.9%	
光陽訪問看護	78,570,000	3.5%	74,637,025	3.5%	3,932,975	105.3%	
敦賀訪問看護	42,308,000	1.9%	32,306,770	1.5%	10,001,230	131.0%	
光陽ヘルパー	39,742,000	1.8%	36,955,208	1.7%	2,786,792	107.5%	
敦賀ヘルパー	40,426,000	1.8%	37,458,837	1.7%	2,967,163	107.9%	
デイ収入	176,345,000	7.8%	161,923,320	7.5%	14,421,680	108.9%	
光陽さんさん	87,894,000	3.9%	80,849,479	3.7%	7,044,521	108.7%	デイケア
敦賀てくてく	60,046,000	2.7%	55,606,927	2.6%	4,439,073	108.0%	デイサービス
和の家ぬくぬく	28,405,000	1.3%	25,466,914	1.2%	2,938,086	111.5%	認知症対応デイ
ショートステイ収入	180,302,000	8.0%	170,802,240	7.9%	9,499,760	105.6%	
光陽きらら	88,965,000	3.9%	84,421,936	3.9%	4,543,064	105.4%	
敦賀満天	91,337,000	4.0%	86,380,304	4.0%	4,956,696	105.7%	
小規模多機能いこい	1,016,000	0.0%	28,956,956	1.3%	-27,940,956	3.5%	
和の家えがお	48,160,000	2.1%	47,292,759	2.2%	867,241	101.8%	グループホーム
居宅療養指導収入	10,525,000	0.5%	11,045,157	0.5%	-520,157	95.3%	
病院	857,000	0.0%	871,258	0.0%	-14,258	98.4%	
クリニック	8,112,000	0.4%	8,470,219	0.4%	-358,219	95.8%	
敦賀	1,556,000	0.1%	1,703,680	0.1%	-147,680	91.3%	
介護保険収入	617,394,000	27.3%	601,378,272	27.9%	16,015,728	102.7%	
ケアプラン収入	61,619,000	2.7%	59,599,948	2.8%	2,019,052	103.4%	
光陽	32,378,000	1.4%	32,162,738	1.5%	215,262	100.7%	
敦賀	29,241,000	1.3%	27,437,210	1.3%	1,803,790	106.6%	
つるが包括支援	38,052,000	1.7%	33,518,300	1.6%	4,533,700	113.5%	
介護査定減点	0	0.0%	-1,040,299	0.0%	1,040,299	0.0%	
介護保険外収入	0	0.0%	0	0.0%	0	#DIV/0!	
「介護収益」	717,065,000	31.8%	693,456,221	32.2%	23,608,779	103.4%	
「事業収益」	2,258,253,460	100.0%	2,156,810,826	100.0%	101,442,634	104.7%	

事業利用計画							単位：人	
延べ患者・利用者数	2021年		2022年		2023年		2024年	
	(実績)	前年比	(実績)	前年比	(実績)	前年比	(予算)	前年比
光陽生協病院 入院	15,006	101.5%	14,959	99.7%	15,816	105.7%	16,790	106.2%
外来	1,131	137.4%	1,047	92.6%	666	63.6%	873	131.1%
光陽生協クリニック	36,854	105.2%	37,359	101.4%	33,767	90.4%	34,000	100.7%
往診	1,980	—	2,143	108.2%	2,192	102.3%	2,300	104.9%
つるが生協診療所	16,965	102.7%	18,149	107.0%	18,225	100.4%	18,300	100.4%
往診	323	—	352	109.0%	368	104.5%	370	100.5%
光陽生協歯科診療所	10,687	98.7%	10,553	98.7%	10,469	99.2%	14,320	136.8%
たけふ生協歯科診療所	15,002	97.9%	14,607	97.4%	14,304	97.9%	14,872	104.0%
さかい生協歯科診療所	9,533	99.5%	8,955	93.9%	9,011	100.6%	9,096	100.9%
光陽訪問看護ステーション	15,014	92.1%	15,155	100.9%	15,333	101.2%	16,320	106.4%
つるが訪問看護ハピナス	6,984	92.3%	6,787	97.2%	6,514	96.0%	8,464	129.9%
光陽ホームヘルプステーション	10,499	108.8%	11,081	105.5%	10,631	95.9%	12,045	113.3%
つるがヘルパーとんとん	9,431	112.7%	11,152	118.2%	8,627	77.4%	9,293	107.7%
デイケアさんさん	7,574	96.6%	7,824	103.3%	7,428	94.9%	8,680	116.9%
デイサービスてくてく	6,276	88.8%	5,208	83.0%	5,750	110.4%	6,105	106.2%
ショートステイきらら	7,450	99.0%	7,158	96.1%	6,546	91.5%	7,300	111.5%
ショートステイ満天	6,939	95.0%	6,492	93.6%	7,065	108.8%	7,272	102.9%
光陽居宅支援事業所	2,140	100.8%	2,117	98.9%	2,067	97.6%	2,076	100.4%
つるが居宅支援事業所	1,701	105.4%	1,719	101.1%	1,676	97.5%	1,800	107.4%
小規模多機能いこい	5,499	121.8%	6,431	116.9%	6,349	98.7%	—	—
つるがグループホーム	3,204	98.6%	3,144	98.1%	3,280	104.3%	3,285	100.2%
つるが認知症対応デイ	2,685	111.5%	2,254	83.9%	2,166	96.1%	2,354	108.7%
つるが包括 なごみ	1,813	94.7%	1,791	98.8%	1,868	104.3%	1,861	99.6%



第47回総代会 第3号議案 役員退任の件

本総代会で役員の退任を提案します。なお、監事は定款上2人以上5人以内となっておりますので、今期は監事の補充はいたしません。議案につきましては、監事全員の同意を頂いています。退任役員は、次のとおりです。

退任役員

	氏 名		退任時役職	推薦枠・選出区
1	大久保 裕介		監事	福井市

第47回総代会 第4号議案 役員報酬決定の件

役員の年間報酬については、下記の総額を範囲とし、その範囲内における各役員の報酬額、支給方法などについては、理事に関しては理事会に、監事に関しては監事の協議に、それぞれご一任ください。

役員報酬限度額

区 分	定款上の定員(人)	支給限度額(円)	摘要
理 事	20～25 人	63,000,000	46 期 22 人
監 事	2～ 5 人	900,000	46 期 5人
合 計		63,900,000	

役員報酬

理事長、副理事長、専務理事は、	月	80,000円	前年度2割減
常勤常務理事は、	月	45,000円	前年度1割減
非常勤常務理事は、	月	18,000円	前年度1割減
理事は、	月	9,000円	前年度1割減
監事は、	月	9,000円	前年度1割減

第47回総代会 第5号議案 議案決議効力発生 of 件

1. 本総代会の各議案について、議案決議の本旨に反しない範囲の運用や字句の修正を理事会に一任していただくよう提案します。
2. 関係省庁の了解を前提とするものについては、その承認により効力を発するものとします。

<メモ>